臺灣日日新報 夕刊
三月十日
夕刊定價一部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
臺中市 臺中支局
臺南市 臺南支局
花蓮港 花蓮港支局
大阪市 大阪支局
東京市 東京支局

朝霧を突いて敵前渡河
市街戰展開さる
全市に爆彈、砲銃の一大交響樂
壯烈な警備演習終る

十日午前六時三十分、朝霧に包まれた敵部の空にプロペラの唸りが聞えはじめた、モーターサイレンの響きが

空へ流れる

陸軍[illegible]全日戰鬪の序曲だ、警備演習開始[illegible]特殊戰鬪[illegible]隊長[illegible]、[illegible]、宮田少佐、高橋、[illegible]など總督[illegible]部は午前十時自動車を驅つて戰線の視察へ向ふ、先づ總督府北門内に置かれた台北防衛司令部を訪ふと司令官[illegible]中佐が多田大尉と地圖を[illegible]けて刻々[illegible]の報告を聽きながら命令を發してゐる、川端町戰線に到ると吉[illegible]少佐指揮の川端町防衛地區隊はベビーゴルフ場跡より[illegible]附近に戰線を

構成してゐる

東を[illegible]して太平町通を一直線に[illegible]北[illegible]附近に到ると敵は[illegible]中尉の指揮する大龍峒防衛地區隊が[illegible]から[illegible]町三丁目附近に亙つて陣地を占領してゐる、敵の主力を迎撃する吉田少佐指揮の萬華防衛地區隊は[illegible]町河口より入船町河口附近に戰隊を[illegible]つて新店溪を前にして死のやうな沈默を守つてゐる、統監部たるゴンドラ[illegible]上には[illegible]長官、統監部小杉參謀長始め官民有力者がズラリと居並んで火蓋切らるまでの緊張の空氣を味はつてゐるやうだ、[illegible]て明渡つた空に一機、また一機、飛行機の爆音、時に午前八時、高射機關銃は

先づ火蓋を切つた

飛機は急下降の姿勢で見る見る裡に急下降、[illegible]たる爆音と共に水煙がサッと立昇る、[illegible]投下だ、防禦陣からは「ウアー」と叫びが起る、續いて淡水河を挾んで彼我の[illegible]が開始された、山砲の唸り機關銃の音が水面を[illegible]つて彼我を渡る、山砲の[illegible]と[illegible]の下に敵軍は渡河を[illegible]つて防禦陣地に突入して來た、防禦軍は後退し、[illegible]町、小南門より北門に亙る三線道路に據つて敵を邀[illegible]、[illegible]町防衛地區隊は新店溪を

渡河する

敵の[illegible]攻撃を加へて小南門から文武町六丁目に亙る三線道路に後退、大稻埕防衛地區隊は[illegible]附近の敵部隊の渡河に攻撃を加へて北門より台北驛に至る三線道路に後退し、主力部隊と連絡成り、茲に一擧に敵を殲滅すべく猛烈なる攻撃が開始された、市街戰の展開、此時敵飛行機の投下せる爆彈によつて總督府、軍司令部、博物館[illegible]火災を起し黑煙をあげる、消防隊の活動[illegible]隊と共に

市中を飛ぶ

やうに[illegible]する、[illegible]物に[illegible]してゐる、防衛軍司令部は本社屋上に移され、統監部は[illegible]屋上へ移動した、九時二十分、突然喇叭が耳を衝く、[illegible]と共に彼我陣軍は[illegible]道線路を挾んで對峙した、[illegible]間[illegible]喇叭は高らかに吹奏された、[illegible]は淡い陽光に[illegible]いてゐる、光輝に充てるそして國民の久遠に[illegible]すべき陸軍記念日は、島都の第二十七回陸軍記念日[illegible]演習によつて[illegible]の序幕を奏したのだ

總督府前廣場で參加部隊の分列式
市尹は青少年團を檢閲

十日朝臺北市街の攻防演習に參加した各部隊は午前十一時十五分から總督府前の廣場に於て嚴なる分列行進の閲兵式を行つた、總督府からは平塚長官はじめ各部局長軍部からは小杉參謀長以下軍司令部府、州、市の[illegible]總出で先づ[illegible]聯隊長が本町から行進してくる步兵第一聯隊其他陣軍、在郷軍人ら諸部隊の閲兵をなし、次で平塚長官は內海市尹と共に壇上に立ち在北各中等學校、未成[illegible]、[illegible]の少年團、青年團の檢閲を行ひ同四十分壯嚴な分列式は終りを告げ軍隊、學生などの諸部隊は隊伍堂々歡呼の聲の中を[illegible]して新公園の集合地に繰込んだ

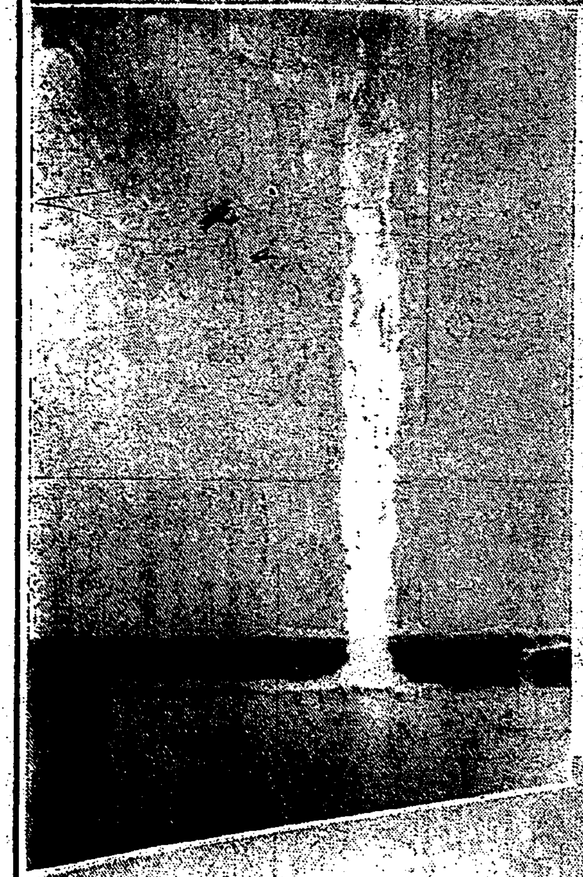
新公園に湧く萬歲のこゑ
空前の盛況を呈す

分列式を終つた軍隊、在郷軍人、中等學校などの諸團體は直ちに新公園に次から次へと繰込み一方市內の各小公學校生徒も手に手に國旗を振り翳して新公園に繰込み、[illegible]數三萬餘に上り新公園の廣場も人を以て埋められ、これを見んとする市民は十重二十重の人垣を築き空前の盛況を呈し、全部の集合を見るや平塚長官、小杉參謀長らは內海市尹の案內で來場、十一時十分先づ小杉參謀長軍部を代表して設けの壇上に立ち、壯重な音聲で天皇陛下、皇后陛下の萬歲を三唱すれば一同之に唱和し次で平塚長官壇上に立ち大日本陸軍萬歲を聲高らかに三唱、一同これに唱和して同十一時五十分[illegible]市內行進の行事は終りを告げ各部隊は公園外において夫々解散した

演習珍風景

川端の大漁 川端では白軍が河の前面、二回ほど爆彈を水中で爆發させた、壯然たる爆音と共に數十尺の水柱をあげて壯觀だつたが、その爲めに河中の魚族は背白い腹を見せて浮き上り、兵隊さんや青年團の人たちが舟やボートを漕ぎ寄せて手摑みにしてとるやら手網で掬ひとるやら大變な騷ぎだつた

青竹の鐵砲 第二師範の下級生たちは機關銃がないので青竹の棒を機關銃代りに擔いで勇ましく演習に參加した演習珍風景の一つ



島都警備演習畫報

（上）は煙幕を張りつつ敵前渡河して來た白軍（中）は飛行機が投下した爆彈の水中爆破（下）は濛々たる砲煙の中で行はれた壯烈な市街戰

摸擬店賑ふ
偕行社の祝賀會

偕行社における陸軍記念日祝賀會は十日正午から盛大に開催された、本年は參會者も非常に多く千餘名に上つたが先づ奏樂の合圖により開會され、內海市尹は[illegible]壇上に起ち式辭を朗讀し、右終つて摸擬店が開かれ台北[illegible]選りの藝妓四十名のサービスに酒、ビール、すし、おでん、うどん、そば、天ぷら、しるこ、果物など思ひ思ひに充分に腹を拵へたる頃君ヶ代の奏樂あり、次で小杉參謀長の發聲で天皇陛下萬歲、平塚長官の發聲で帝國陸軍の萬歲を三唱し同四十分偕行社に散會した、閉會後一同は[illegible]會の國防宣傳ポスター展覽會場を打揃つて參觀した

軍國氣分横溢
基隆市の記念日

【基隆電話】基隆市に於ける陸軍記念日祝賀行事は午前十時から公會堂附近の壯烈な模擬戰を以つて幕が開かれた、演習開始の喇叭を合圖に井上大尉の指揮する北軍、[illegible]大尉の指揮する南軍は公會堂下高砂公園に夫々集合、斥候戰について、北軍十一時の[illegible]火蓋を切り、南軍は田寮港河[illegible]、[illegible]局の間の[illegible]機關銃を引揚げて[illegible]の市街戰を演じ、[illegible]として全市を搖かす中に運河を挾んで[illegible]時に白兵戰を演ぜんとする瞬間休戰喇叭が鳴り渡る、この間敵飛行機來襲して爆彈を商船、[illegible]部に[illegible]投下火災を起したとの想定の下に消防組、水上消防

總出動

で消火演習を行ひ觀衆の手に汗を握らせた、かくて十時五十分より分列式を行ひ、更に各部隊は小公學校五年以上の男女生徒、高射砲十二聯隊等を加へて郷軍聯兵隊を先頭に市內行進を起し、[illegible]基隆神社下で解散、ここに午前中の行事を終つた、正午よりは軍部兵隊での野宴講演、祝賀會等が行はれた

大藏省證券の借替ご償還

【東京十日發電通】大藏省は來る十六、七兩日に期限到來の一般會計並に特別會計分大藏省證券一億七千萬圓に關し左の如き方法を以つて一部借替並に償還を行ふことに決定した

一、一億圓は之を日銀引受として借替ることとし、市場公募を行はず

一、七千萬圓は[illegible]に期限到來分を[illegible]へる滿洲事件費（第一回分）並に六年度[illegible]の爲めの[illegible]公債の發行に依る[illegible]を行ふ

人事

▲木村泰治氏　十日內地より歸臺

▲丸田治太郎氏（[illegible]）　十日來臺

▲荻野[illegible]氏　十日來臺（夫妻）

▲土橋亞三郎氏（[illegible]）　九日臺北醫院を退院（夫妻）十一日內地へ

▲村石[illegible]氏　九日新竹より來北

▲[illegible]氏（[illegible]）　十日新竹へ

無絃琴

▲珍らしいことに今度は南部の[illegible]、阿部軍司令官の石川を[illegible]つて北海道から加越能の郷土[illegible]だ、こんな所から[illegible]に[illegible]しがつてゐるとの[illegible]、無[illegible]はない▲昔から薩摩で勢力を得た人物に[illegible]以外には東北や九州多くの地方人が自然薩摩に多く來て頭を出してゐたといふ[illegible]が、[illegible]は[illegible]る小[illegible]、今度は[illegible]くりめぐつて北越方面に[illegible]が動いて來たらしい▲諸[illegible]は[illegible]人と[illegible]るは無上の[illegible]だ、だが先づその[illegible]に留ておくべき[illegible]を同じうして[illegible]る[illegible]に人事方面で引つぱると[illegible]、[illegible]以上に目をかけるとかいふことは[illegible]りに[illegible]的であり[illegible]的になつてしまふ、今日の日本は[illegible]だけが[illegible]る[illegible]代ではない、もつと[illegible]な[illegible]で大所高所から見て人材と[illegible]とを第一にしなくてはならぬやうに[illegible]つて來てゐる▲流石に東京には[illegible]様な[illegible]もなく[illegible]へたり、北國[illegible]を[illegible]るといふ[illegible]な風潮がない、東京だけは地方の何處へ行つても同鄕會なるものがない、たまに有ると「江戸つ兒會」だが之は[illegible]しやうといふ[illegible]であるやうだ、これは東京人らしくあつさりしてゐるためだらうが、[illegible]の今日では[illegible]東京人らしく[illegible]にフランクに明るく行くべきものだらう。

その日その日

滿洲國の元首、王道政治による樂土の實現を誓ふ——

○

南京の[illegible]をもつと政治的に道德的に純化したやうな無類の理想郷にさせたい、支那にお手本を示すためにも

○

生れつきの馬賊や土匪もあるまい、業を與へて安住させれば[illegible]全土の安定も至難ではない

○

小國が寄つて勝手な議論をやれば聯盟總會が暗礁に乗り上げるは當然、之が[illegible]支那のつけ目

○

理事會以上に認識不足の總會だ、どうせ手古摺らせるのは知れてゐる、氣永くあしらふさ

○

[illegible]を濟した後の日本の態度が決つてゐる以上、ビクツク[illegible]は少しもない、大[illegible]でバ[illegible]け

○

[illegible]の[illegible]に手をつけて行くと大變なのに引つかつた、一種の[illegible]だ、あなかしこ

○

政治が正道を進んでゐぬ爲か、人心奇[illegible]に走る結果か、[illegible]面白くない風潮が多い、いやですね

○

全島を擧げて國防や防備に就ての國民的[illegible]、時節柄ピンと響いたやうだ

○

おいらの國防だ——おいらの軍備だ——最後の認識がソレだ

○

財界の[illegible]、寒い風は、[illegible]へは入れぬことにしたい、「[illegible]」で行かう

火の鳥
（37）

中村星湖作
吉本雅生畫

奇怪な送別會（一四）

「あいたたヽ」

さう言ひながら新城は起き直つて、一緒に床上に打倒れた女を、やつとこさと抱きおこしてやつて、逃げやうとするのを、またもしつかり引捕へた。

「おれはお前に惚れてゐるんだよ、その可愛らしい唇へキスを一つさせてくれよ。」

若い[illegible]のゐる前で、その外國の女が身悶えして反り返るのを、新城は荒々しく抱きすくめた。その[illegible]の戯れとして、見てゐた者は大方いふもなく笑つてみた。その時、入口のドアがそつと開いて、この[illegible]がりかけてゐた[illegible]き込む目があつた。そして、チラリと光つて[illegible]たのを、多分、彼女の目だつたらうと秋山は思つたが、ほかの人のかも知れなかつた。やがて、ドアは音もなく閉まつた。

「さあ、どうか有[illegible]！」と津村

「いいや、まだく夜中にもならない。明るいのは月があるからだ。」

「なる程れ空が明つてゐたのか？」

「酒興で暗いや。ハッケヨォー！」

「新城君も今夜は大分醉たね？」

「そんなに醉たかた？」

「あれだ、そんなに醉たかな、なんて、他人事のやうに……」

「秋山さんにからみ掛けたり、小野田の細君にキスしたりした事は覺えてるでせう？」

「あれは知らんとはいはさんよ」

「さうだな、何か言つたりしたりしたやうだが、どうも甚だ愉快でない氣分が殘つてゐる所を見ると、今夜は出て來ない方がよかつた。」

「いや、感謝するよ、この頃は[illegible]になつてゐると言ふ中で、僕のためにわざわざ出て來てくれたんだから。」

街路に出るまで、津村氏と新城とが後になり前になつて[illegible]

氏はもう引揚げ時と見て取つてから客に向つてお辭儀をした。かれも可なり醉つてゐたが、新城ほどではなかつた。「もうそろそろ寺々の鐘の鳴る頃だらう。その頃には歸つて來て、どこかの教會へ連れて行つて、巴里のクリスマスの儀式を見せてくれ、と初男が言つてゐたから、僕はこれで失禮する。」

「うむ、えらいぞ！」と新城は[illegible]からでもさめたやうな顔付をして言つた「醉つても[illegible]の事を忘れないところは、さすが津村君だ。レーニンの言ひぐさではないが、宗教は阿片だ、[illegible]小屋だが、お前の[illegible]に[illegible]して、おれが[illegible]んでお供をしやう。」

やがて、客は一人去り二人去りして[illegible]つたり[illegible]を述べたりして戸外へ出た。雪はやんだが、降つたのは地上に二三寸積もつてゐた。秋山はひとりで歸る氣にもなれず、醉つ拂ひの新城の世話をしてやらうといふやうな心、[illegible]帽子を冠つてから、不思議に落ち着いた心になつて新城・津村氏の歩く方へ歩いて行つた。

「もう夜が明けるのか？」

と歩いた。そして、時としては、もう少しで雪のなかへのめりさうになつた。その二人が抜けるやうにして、二三人の客がかれらにつづき、小野田夫婦はすこし遅れて、ぴつたり寄添ふやうにして歩いてゐた。

新城が幾度目かのよろめきの後たうとう雪のなかにうつ伏しに倒れた時、秋山はかれの脇下に兩手を入れて靜かに抱き起こした。

「や、有りがとう！誰だい、君は？ああ秋山君か？君は默つてとつくに歸つたらうと思つたのに、まだゐたのかい？」

「あはは」と津村氏が笑ひながら言つた「やつぱり性はあるんだ。新城の奴、あんな事をちやんと覺えてゐるよ。」

「秋山君、君は君、[illegible]は[illegible]、僕は[illegible]主義の[illegible]しい物ふりかざし、[illegible]の[illegible]に[illegible]つて、大いに[illegible]つたものだつけ。があれはどうなつたらうた？……二人の[illegible]は？」

「さあ、これは……？」

秋山は、あひ手かやたり、こんな[illegible]の際にも、しつかりした[illegible]上の立場から動かなかつたのに氣付いて、津村、紳士にピストルを見せられた時よりも以上にひやりとした。

メンソレータム

MENTHOLATUM

世界の外傷美肌藥

春光をあび
見るも麗らかに
はち切つた
お肌の緊張美

特効
凍傷の吹出物
アレ止
霜やけ
外傷一切
ヤケド
リウマチス
神經痛
頭痛
鼻かぜ
[illegible]
お化粧下
髭そり後も
特によろし

御愛用家おたより
主人は[illegible]の後に、私は化粧の[illegible]化粧下として使つて居ります。[illegible]多く用ひ、[illegible]よく使ひます。[illegible]人もよく[illegible]が、[illegible]とザラザラになるからです。又私はどうしても水をよく[illegible]手足のアレを防ぐのに大變よろしう御座います。
[illegible] 佐々春子様（[illegible]）

定價 二十五錢 四十五錢 九十錢 一圓六十錢

兩州知事補充に伴ふ異動案は九日夜決定

其の他局長、知事級の分も內定

拓相、總督の會見許定の結果

【東京十日發本社特電】[illegible]

個々の交渉に移る事に

[illegible]

急速に行ひ[illegible]

[illegible]

時期は四月中旬となる

[illegible]

人事に關して事務的打合

能澤課長拓務省で

[illegible]するもの及び今後の人事に關して事務的打合せを行つた

臺灣關係者と拓務省とを融合

赤司氏が招待晩餐會

【東京支局特電十日發】[illegible]武智、松木、井下（日石）荒木（盛[illegible]

內田總裁搭乘の列車を襲擊

匪賊が柳條溝附近で

一行は幸ひに無事

【奉天十日發】[illegible]

學良の便衣隊續々逮捕

奉天擾亂計畫は水泡に歸す

【奉天十日發】[illegible]

日本領事館に共產黨殺到

和蘭で猛烈な示威

【ロッテルダム（和蘭）九日發】[illegible]

けふ滿洲國では憲法發布の式典

三日間建國奉祝大會

【長春十日發】昨日の滿洲國執政就任の大典に引續いて今日の[illegible]滿洲里その他全滿各地に於て十日より三日間建國奉祝大會が開かれ滿蒙三千萬民衆の大國民新を[illegible]て大ページェントが行はれる

露探か七名

ハルビンに潛入

支那官憲は嚴探中

【ハルビン九日發本社特電】[illegible]にハルビンに潛入したため支那官[illegible]は一味の逮捕を[illegible]中である

總會の決議案は強硬なものと豫想

松平大使、英代表と會見

【ゼネバ九日發聯合】松平大使は本日午前十一時ボリヴァージュ・ホテルにて英代表サイモン氏と會見[illegible]

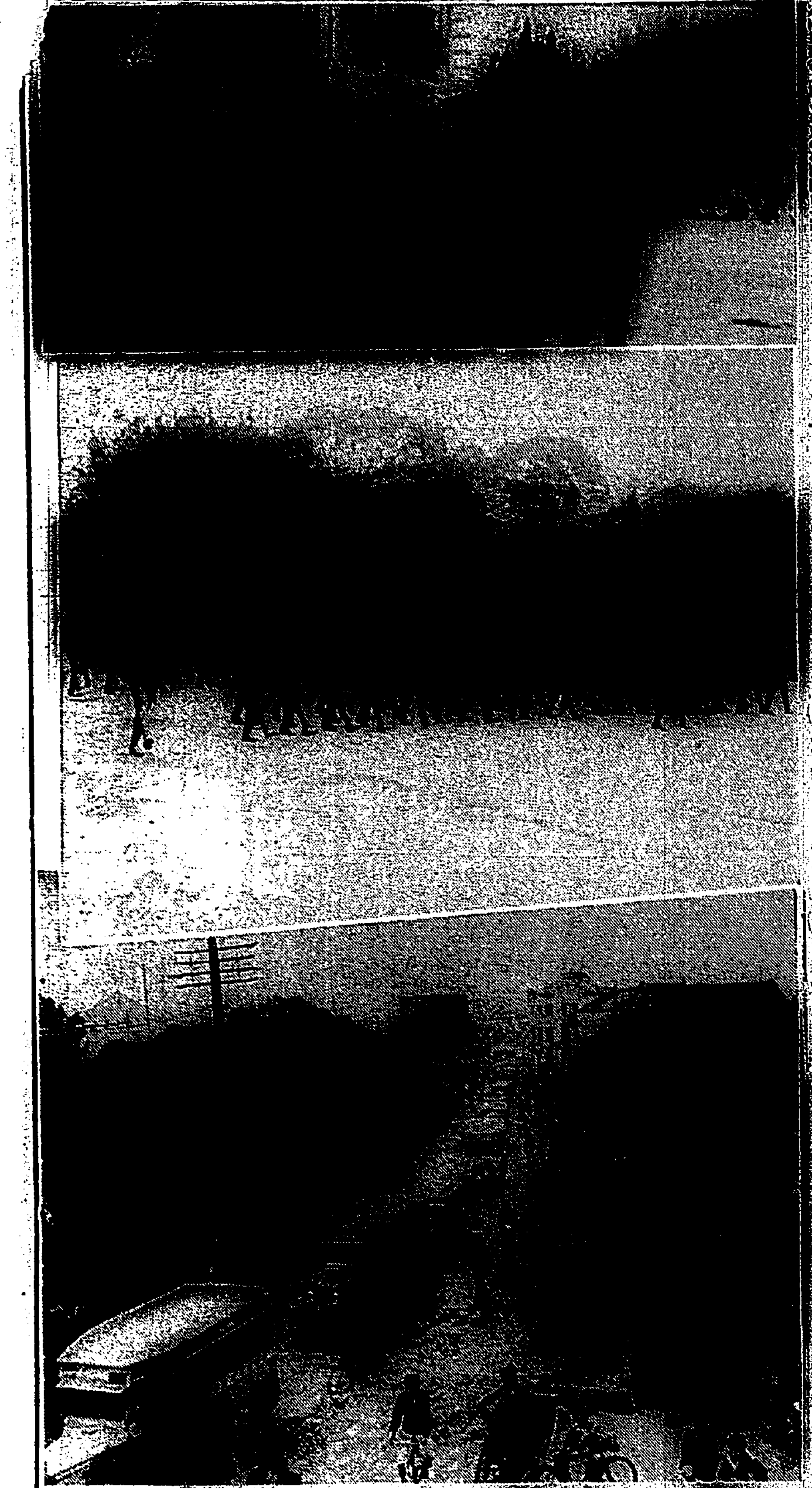
決議草案委員會九日に開會

【ゼネバ九日發聯合】ギリシャ、イギリス、チェッコスロヴァキヤ、ノールウエイ、スイス、スペイン、ユーゴスラヴィヤ[illegible]

下元○團寶山縣城に入城

吳淞一帶を守備

【上海九日發聯合】下元○團は九日午後寶山縣城に入城し、[illegible]に就いた



督府前の分列式

（一）演習終了後參加部隊は總督府前で分列式を行つた（二）總督府玄關前に列んだ平塚長官以下督府の高官連（下）は市內の雜沓

行き場の無い十九路軍

南市附近に蝟集

【上海九日發聯合】[illegible]

反擊し來れば假借はせぬ

今後の軍の方針を軍司令部で決定

【上海九日發聯合】九日午後三時から軍司令部で[illegible]

攻擊を企てるか如き場合には

[illegible]

民衆の人望あるものをして代

[illegible]

二月末の國債現在高

【東京九日發聯合】大藏省發表二月末の國債現在高は左の如し（單位千圓）

內國債	四、五五一、六二四
外國債	一、四七二、五九七
計	六、〇二四、二二一
外に大藏證券	二四〇、〇〇〇
米穀證券	七五七、二六〇

警備機關充實費に三百萬圓を計上

極左、極右彈壓取締の爲め

特別議會に提出

【東京十日發本社特電】[illegible]

練習艦隊高雄に向ふ

けさ基隆を出港

【基隆電話】[illegible]

桑折侍從武官馬公より對岸へ

【馬公特電九日發】桑折侍從武官[illegible]

入學試驗の合格者は直にラヂオで放送

發表次第JFAKで

春と共に入學試驗の季節に入り、島內各地の受驗生は夫々入學準備にラストスパートをかけて居るが、夫等受驗生は勿論のこと、夫れにもまして父兄は一瀉千秋の思ひして待ちわびて居る、臺北放送局では例年の通り今春も島內中等學校以上の主なる各學校の入學試驗の合格者の氏名を判明次第同局から放送することになり、既に高等學校其他一、二校の分を放送したが今後は續々發表校の增加に伴ひ合格者氏名の判明次第[illegible]時間に之れを放送し、更に午後九時二十分後のニュース放送に引續いて放送する由である

後藤建成小學校長逝く

葬儀は十一日

臺北建成小學校長後藤[illegible]去る九日午後八時逝去した、享年五十、葬儀は十一日午後四時から樺山町淨土宗別院で執行される

山火事（新竹州下）

【新竹電話】九日午前十一時新竹州竹南郡三灣庄內[illegible]山林から出火、山林約六甲歩を燒いて午後一時半鎭火した、原因取調べ中

本社主催 映畫公開

今夜七時より 舊廳舍前廣場

[illegible]▲ラヂオで入學者氏名發表[illegible]セット[illegible]有益な放送を[illegible]下さい

天氣概況（十日）

本島北部海上から沖繩方面は南寄の風稍強く沖繩列島は曇り、島內は一帶に風弱く臺中以南及澎湖島は曇り其他は晴れて居ります

▲天氣豫報（十一日）

第一區第二區第三區 風向定まらず曇り

臺北地方 風向定まらず曇り

各地氣溫（九日）

[illegible]

商況（十日）

米況

正米市況[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

父 井上多吉儀病氣入院中ノ處本日午後五時死亡致候間此段辱知諸氏ニ御通知申上候

三月九日

追テ[illegible]

男 信喜

女 ヨシ子

[illegible] キミ

前田榮喜

黒江勇之助

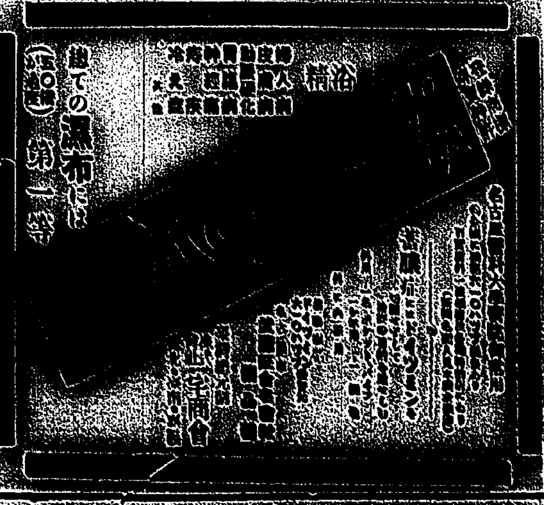
福島[illegible]

開業滿十週年ニ付キ
念々十一日ヨリ三日間
弊店獨特の各御料理外全部半額
厚く御愛待申上げます
臺北 メトロポール
電話三〇一二番

ウヱルカム

國歌
電氣吹込
參月新譜
價格低廉
最後の七人
水戸黄門
大高源吾
金比羅利生記
安來節
木曾節
六吋盤 定價三十五錢
近江八景
えんやら節
[illegible]
各百貨店蓄音器店に販賣
（カタログ進呈）
大阪府豊能郡庄内村
國歌レコード製作所

臺灣の各位に
鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戸川町[illegible]



總ての濕布には
第一等
[illegible]

殘月譜（125）

志乃田坤司作
清水三重三畫

分限者（七）

「叫っ」
[illegible]一番頭、小僧を随へて入って行[illegible]丸髷の小粋な姿を見て、女は、[illegible]鬢へ手をやった。

「あゝ、あれが丸屋[illegible]」

女は、側らの人の袖を引いた。

「もし〳〵」

「何です？」

袖を引かれた男が、嫌な顔をして女を見た。

「あの、丸屋の御主人と云ふのは、お江戸の方でござんすか？」

「いゝえ、どうかなすったんですか」

「あの、あたし、確かにお江戸で——」

「ほう、そりや[illegible]ぢやありませぬか、何でもお江戸は[illegible]、とつい[illegible]て来た方だって云ひますよ」

「へえ、[illegible]」

丸屋の前に、たかって居た人達も引き揚げて行った。

「どうしやう？」

女の顔に、躊躇みして、考へて居るのが、さっきの三味線弾けの女だった。

「どうしても、あの人に逢はないんだよ。どうせ、かうなった腐れ縁だ、ひとり身と云ふのがもっけの幸ひだ、のり込んでやれっ」

女は、きっ、と眉を上げた。

丸屋の店先では、勧進元が[illegible]相撲の力士一統を、ずらりと並べさせて、一斉に頭を下げさせた。

「いや、どうも今日は、旦那、ありがたう存じました、へい、お蔭で、関ケ浦の関、へっちやんこにすることが出来まして、本当に助かります、あの野郎が居るばかりに、[illegible]も面白く御座いませぬので、へい、それにつけても、お江戸の関取、三子ケ浦[illegible]は強い」

と云ひさして、三子ケ浦を見た。

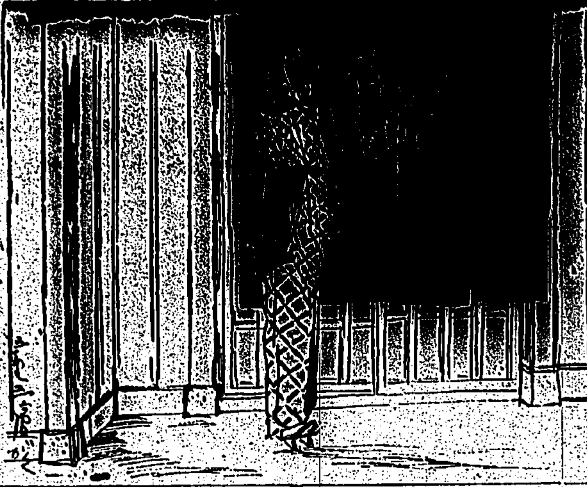
三子ケ浦は、丸屋を[illegible]つけて居た。

「おや？」

丸屋を見ると、丸屋も亦三子ケ浦を眺めて居る。

「おや？」

勧進元、顔見較べて、不審かつ[illegible]



「さうなんで、どうです、旦那、だからですよ、[illegible]さん、何なら——」

「あらっ！」

女は[illegible]赤らめて、人陰へかくれた。

三味線を抱げた、江戸長唄の女である。

[illegible]から力士の三子ケ浦と、[illegible]で逃げ込んで居る[illegible]を、勧進元に見付けられてしまって、女は一人で、丸屋の店の前迄やって来たのだ。

まさか、三味線代を[illegible]、と云ふのではあるまいが、何となく気を惹かれてであった。

間もなく、三子ケ浦達が、わいわい云って入って行く。

「関取！」

……、前へのり出て、女が、

「おゝ」

と、にっこり振りかへる顔を、勧進元が[illegible]つて、[illegible]を、とんと突いた。

「関取、矢っ張り、女性はよくないね」

それを聞いて、女は勧進元の、[illegible]顔を睨んでやった。

とうとう、目も[illegible]れて—まつて

「おい——丸屋の旦那ってえのは、お前だったんだな」
「おお、どうも見覚えがあると思[illegible]
[illegible]
つたら、あの、子供をしてらっしやった関取ですね」
「ちえっ——子供も[illegible]もあるけえ、この、かたり野郎！」

モロッコ

（其一）

パラマウント作品 映画
邦文字幕付大日本版

ベノ・ヴイグニー原作
ジョセフ・フォン・スタンバーグ監督

トム・ブラウン　ゲーリー・クーパー
アミイ・ジョリイ　マルレネ・デートリッヒ
ラ・ベシエール　アドルフ・マンジュウ

霧深い夜明け「ボーツ、ボーツ」と汽笛を鳴らして汽船がモロッコの港に這入って来た。デッキの手摺にもたれて、港の街を見つめてゐる女がある。物思はしさうな灰色の女だ。先程から灰色の女に眼を注がれてゐたフランスの金持ちの銀行家ラ・ベシエール（アドルフ・マンジュウ）はパーサーの側にゆっくり歩を運んで

——あの女は誰ですか。

とささやいた。

——あれは片道切符の旅客ですよ

パーサーは肩をすくめて、吐き出すやうに言ふのであった。

——彼等は二度と帰って行くやうな旅はありません

その時灰色の女のスーツ・ケースが開いて、化粧道具が、下着類がばら〳〵と落ちた。ベシエールは落ちた品物をケースに詰めるのを手傳って

——御用がありましたらお力になれると思ひます。

と名刺を差出した。

——有難う。だが必要はないと思ひます。

灰色の女はグルッと向きを變へると、ズタ〳〵に引きさいた名刺を掌にのせて、プーッと吹き飛ばしてしまった。

× ×

太鼓の音が聞えて来る。十数名の[illegible]に向った「外人部隊」が帰って来たのだ。[illegible]なモロッコの街も急にザワめいて来た。

× ×

夜、陰惨地の夜。

モロッコのバーには異國的な雰囲気が渦巻いてゐる。ベシエールが外人部隊の小隊長や土人達と歓談してゐる。[illegible]に外人部隊の兵卒達がドヤドヤと這入って来た。やがて[illegible]燕尾服で身構へした女がステージに立った。灰色の女だ。バーの親父は歌手のアミイ・ジョリイ（マルレネ・デートリッヒ）と紹介した。[illegible]ながらジョリイは客のテーブルをぬって辿いた。

——また逢ひましたね

ジョリイを見付けたベシエールの眼は生々と輝いてゐた。ジョリイの人気は大したものだった。七聯隊からは盛んに拍手がわいた。外人部隊の一兵卒であるトム・ブラウン（ゲーリー・クーパー）は[illegible]拍手がわいた。[illegible]

バーの親父は金儲けには抜け目のない男であった。親父にはジョリイの人気がたまらなく嬉しかった。[illegible]ジョリイを客のテーブルに[illegible]せたてゐるのであった。一個二十法のリンゴを[illegible]がジョリイである[illegible]。ベシエールも無論買った。

× ×

——兵隊さんリンゴどう。

——オイ、金を貸してくれ。

ブラウンは隣の兵卒から金を借りた。

ジョリイのリンゴ—一個が二週間分の給料。

——リンゴ一個が二週間分の給料か。安くないね。

——お金は[illegible]らないわよ。

——[illegible]は物を買ふ時には何時もお金を[illegible]よ。

ジョリイも[illegible]味を覚えて来た。

——おつりよ。

ジョリイはブラウンの手に部屋の鍵を残して去った。（[illegible]）

香港英字紙の皮肉

諷刺欄での曲鏡歪映振り

香港通信員……大航生

當地の英字紙「サウス・チャイナ・モーニング・ポスト」は其の諷刺欄「[illegible]」で日支事件を取扱ひ、[illegible]興味ある曲鏡歪映振りを[illegible]してゐるが[illegible]の数篇を摘録してみる。

×

支那軍大敗[illegible]二十[illegible]日の全市は[illegible]に包まれた、我々は[illegible]支那の[illegible]の状況を[illegible]、支那の[illegible]はこんなものかいなあ

×

上海の日支[illegible]を中止させる途は[illegible]上海で必要なのは、もっと[illegible]のブープー[illegible]

一つある、曰く上海で[illegible]レース・ミーチングで民族會議に通す」を開催するにある

×

支那人が[illegible]（日本軍）を生捕りにして[illegible]門戸開放を[illegible]んでゐる、厄介な[illegible]

×

日本軍のスローガンは「[illegible]」即ち[illegible]けざるより[illegible]

×

世界列國が今回の日支交戦に[illegible]しないのは、要するに世界の[illegible]が若し上海へ押しかけたら[illegible]日支兩軍の[illegible]所が無くなる爲めなんだらう

×

日本は上海で其の勝利（Right右に通す）を主張してゐる。では支那側は嫌った方（Left左に通す）を取ればいいさ

×

[illegible]新[illegible]の元首になった、今後我々はブーブーなんて失敬な呼稱を以てしてはならないのだ

×

ワシントンは日本に「ガスを使用するな」と言ったさうな、ワシントンは[illegible]だったかな

社交ダンスの渦を巡って……（十五）

規則實施後の各ホール

[illegible]何故ならば現在のダンス・ホール[illegible]は[illegible]北州當局に依って完全に[illegible]されたものであるが、[illegible]

×　×

[illegible]

取締規則に依って、現在のホールは七月三十一日迄お[illegible]の運命を保つ事が出来る。けれども其の[illegible]に規則に依って取締られるであらう、だから[illegible]

×　×

[illegible]ホールは一軒もない、だが[illegible]て求めれば同好倶樂部のみが[illegible]

公開欄

本欄は讀者の自由發表機關[illegible]▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

日支事變に直面して

尾崎生

◇…滿洲事變も漸く終り東北の[illegible]に不和の[illegible]らんとする今日上海を中心として又もや日支兩軍の交戰となり何時果つべしとも計りがたく[illegible]ならん、時に[illegible]の時と云ふべきか、[illegible]

◇見よ、公轉に在住する支那人は如何なる待遇を受けてゐるか、[illegible]

◇…[illegible]

臺日俚謠

△山はほんやり海[illegible]に[illegible]れて
　臺北　狂　笑

△春の[illegible]今朝は[illegible]
　[illegible]　大　和

△春は山さへ心が動く七島美人の[illegible]を引く[illegible]
　宮前町　熊　山

△[illegible]
　臺北　やまと

新刊紹介

△兵理治療と其方法（十二月號）△[illegible]（十二月號）△[illegible]△カイロプラクテック[illegible]（十二月號）△兒童[illegible]（一月號）△刀劍と歴史（二月號）△旅（三月號）△東洋[illegible]（三月號）△[illegible]（一月號）△[illegible]（二月號）△[illegible]（三月號）△[illegible]

名家敗退將棋（八其）

（小泉氏一回勝二人目）

平手△六段　寺田梅吉
先▲六段　小泉兼吉

△六九銀ならず▲二四歩△同歩▲二三歩△同金▲一五桂△五一角成▲九一角成▲[illegible]

▲寺田六段曰く　六九銀ならずは[illegible]

▲小泉六段曰く　[illegible]

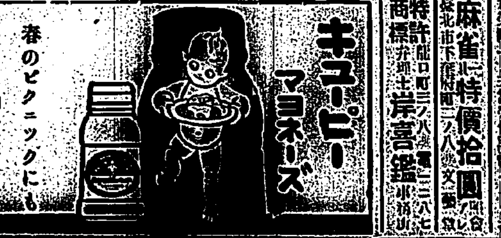
（圖は七九玉迄の局面）

持駒▲小泉氏　桂　歩　歩

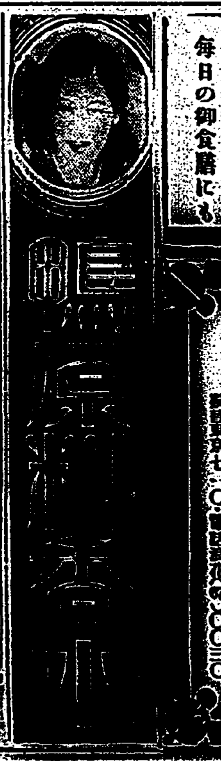
臺日案內

料金　三回　五十銭
七回　[illegible]

書籍　[illegible]　畔見書店
臺日新辭書　[illegible]
藥種商　にんにくエキス　[illegible]
ネオエルビン　[illegible]
医院　小林醫院　[illegible]
自轉車　東京中古は竹内へ　[illegible]
製靴商　ヒコウ運動靴　[illegible]
紙文房具　萬年筆大勉強　[illegible]
洋畫材料は小塚支店　[illegible]
旅館　頂北投温泉　[illegible]
雜件　ラワン及オーク材　[illegible]
土地建物管理　[illegible]
麻雀特價拾圓　[illegible]
特許商標弁理士　岸喜鑑　[illegible]


キユーピーマヨネーズ
春のピクニックにも毎日の御食膳にも

獸王
無盡にきゝめて賣れる
ライオンかとり線香
渦巻形、巴形、釣鐘形



小資本で出來る藥店

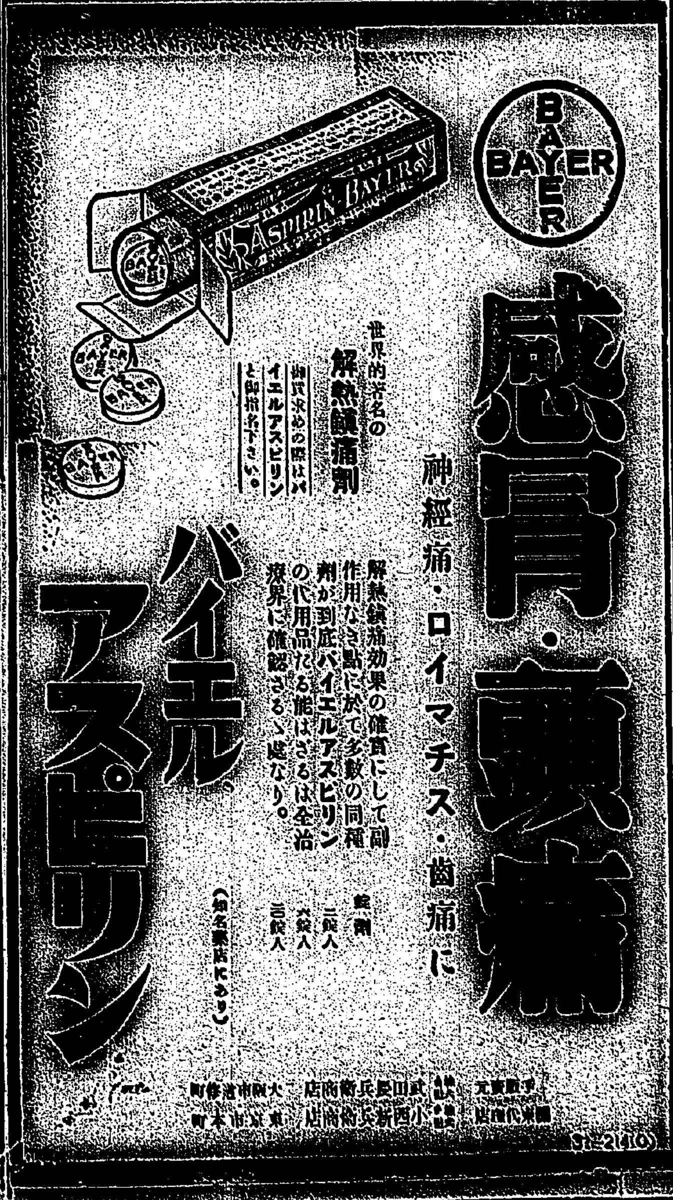
副業によく內職によし

どんな方でも、誰にでも出來る「ミツワ家庭藥の取次販賣店」は、わづか二十圓內外の資本で、店舗無しでも立派に出來ます。商品は、本舗に[illegible]、[illegible]十餘萬の[illegible]のミツワ家庭藥[illegible]して、まづ[illegible]

「ミツワ家庭藥ステイシヨン規定」申込次第[illegible]

○ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店
○ミツワ家庭藥ステイシヨン部
東京・[illegible]

アイン印
山下芳松商店



感冒・頭痛

神經痛・ロイマチス・齒痛に

世界的著名の解熱鎭痛劑

御買求めの際はバイエルアスピリンと御指名下さい。

解熱鎭痛効果の確實にして副作用なき點に於て多數の同種劑が到底バイエルアスピリンの代用品たる能はざるは全治療界に確認さるゝ處なり。

錠劑　二錠入　六錠入　二十錠入

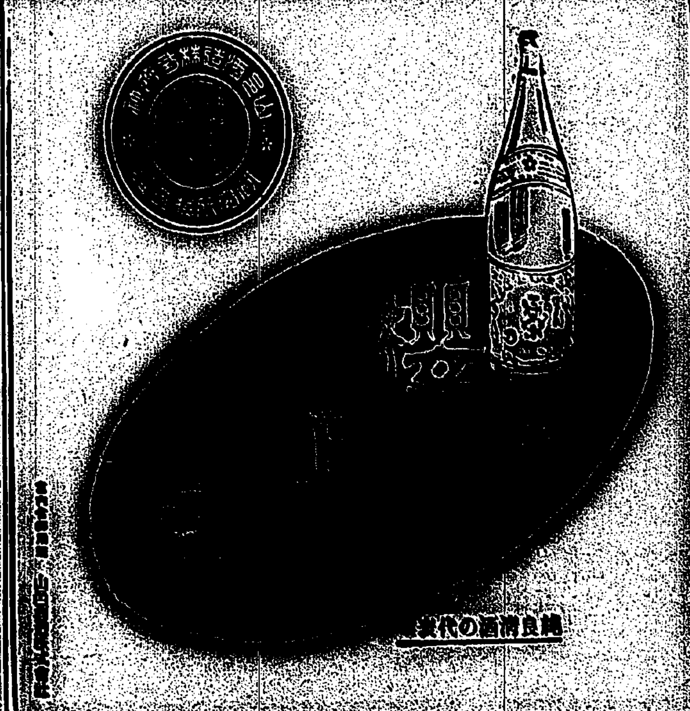
バイエルアスピリン

（知名藥店にあり）

[illegible]

白いなら白いで　スモカでグイと一ときは白う！
黒いなら黒いで　いつそのことに鉄漿つけましよか
中途半端は　いやなこと
みのの
コタバ
齒磨スモカ

編纂　臺灣總督府
新舊對照　管轄便覽
發賣所　臺灣日日新報社



漢文臺灣日日新報

中國軍侵入指定線
斷不假藉愈抗愈懲
軍司令部首腦部會議

九日上海電。九日午後三時。軍司令部。開首腦部會議。協議今後方針。決定如白川軍司令官。八日聲明指定之線。使我軍就之。以觀察中國軍形勢。中國苟侵入該線內。攻擊其軍。斷不假借。一出反擊。驅逐線外。驟退後。自歸猶位。敵軍若復反抗。膺懲不限一次。然我軍之目的。只在保護僑民。保全租界。即在此範圍行動。而我軍希望中國良民。早安其業。占據區域之衛生。秩序維持。各地使洽衆望之人。爲代表機關。在我軍監視之下。以維持地方治安。用此臨時便法似略決定云。

十九路軍續歸南市
又有動搖之光

九日上海電。據陸戰隊情報。第十九路軍。除留少所[illegible]時向南市龍華方面。有動搖之光。第七十七、七十八兩師未少。須集[illegible]。以待機會云。

八國作共同決議案
關聯盟對日華紛爭

九日壽府電。希臘。英吉利。捷克。諾威。瑞典。西班牙。[illegible]。瑞士八國。關日華紛爭。各就聯盟總會所當爲。作決議案。以爲共同決議案基礎。決議草案委員會。九日午後四時（日本時間十日午前零時）公開云。

顏代表又囑聯盟
公表電報大吹大擂

九日壽府電。中國代表顏惠慶。今朝又將所接本國多數電報。經聯盟事務局公表。說明戰爭危險愈深。右電報內容如左。

一、據公電。七日午後六時。嘉定。黃渡。太倉。激烈戰戰。據說定無數難民報道。街衢既多延燒。

一、日本軍白川大將。語美人記者。有北平。天津地方。排斥毀擊良民動或發。日本應備天津租界。及一般僑民防衛。鑑之往例。此爲日本軍華北新軍事行動之前提。非常掛念云。

陸軍紀念日
島都警備演習
假裝敵軍自桃園方面而來
撓其渡河誘至三線路殲之

十日第二十七回陸軍紀念日。會時局紛糾。臺灣島都大臺北市。遂決行壯烈警備演習。先是七日由臺灣步兵第一聯隊。發出假裝有砲十數門。兵力未詳之敵軍。期於十日占領我臺北市之防禦命令。敵之主力沿縱貫道。其一部則依桃園枋寮道前進而來。我臺北防禦隊。分作四區。一、大橋町區。二、川端町區。三、萬華區。四、警備城內。十日清晨。即有飛行機。投放爆音。飛上空中。撒布宣傳單。而各警備隊。早於六時二十分以內。配置觀哨於河岸要地。同時機關銃隊。亦配置于附近高處。八時以後服務其餘各部團隊。則於七時半以內。集合所定區域。八時開始演習。是日市內居民。一聞報信機音響。即群集於各附近區域觀戰。而發自桃園向枋寮前進之假裝敵軍。張右翼向川端町方面。我軍乃於入船[illegible]而隔[illegible]一帶。大賀列陣在臺北橋方面。欲包圍臺北。於是設防禦。依前記計畫。盛與之戰。阻其渡河。雙方砲火交加。既而誘敵入三線道路。張大砲。盛發機關銃小銃。砲聲殷殷。振撼大地。猶極壯烈。此際立者指揮。伏者狙敵。左右首尾。莫不聯絡交顧。市中大道。各兵隊。鄉軍。學生其他團體。絡繹奔馳。自動車之往來。時見停止。警官方向各處。熱鬧交通。稱空前所未曾見之[illegible]。

警察警備機關充實費
豫算三百萬以上提出議會
爲防暴力以安良善

十日東京電。政府鑑自櫻田門外不祥事件以來。繼起暗殺事件。世相險惡。此際過激分子。不問極左。極右。必欲徹底彈壓檢束。以防暴力橫行。而安社會。謀綜關係各省。將全國的警察警備機關。充實擴張。使發揮全機能。既由森書記官長。命內務。司法。拓務。陸海軍各省。作具體案提出。以便總括編成豫算。提出特別議會。急爲實施。豫算總額。合有三百萬圓以上云。

消化演習
假裝爆彈投下

同日上午八時半。假裝敵機。現於空中。豫想總督府。軍司令部。博物館等受炸發火。即由臺北消防隊總動員打救。指揮官高橋保安課長。而軍部亦派竹內軍曹等參加。臨消防自動車。迅速出動。以上豫定演習後。盛吹喇叭。整頓隊員。移于市內行進。

行進團體

臺灣步兵第一聯隊。同山砲隊。臺北衛戍病院。鄉軍。警官練習所隊當先。次則工業。商業。二中。一中。一師二師。樺山少年團。聯合青年團及各小公學校團等。凡四十團。依順序。行進市中。在總督府前。舉分列式後。更集合於新公園內。各團全員。依小杉參謀長同聲三唱陛下萬歲。次由平塚總務長官發聲。三唱日本陸軍萬歲。出公園解散。

大藏券一億七千萬
決定一部借換償還

十日東京電。大藏省。訂來十六、七兩日。關期限到來之一般會計。並特別會計分大藏省證券一億七千萬圓。決定一部借換償還。其法如左。

一、一億圓。日銀引受借換。市場公募。

一、七千萬圓。爲補緊急處分所行滿洲事件費（第一回分）。並補塡六年度赤字。藉電話電信道路公債發行。振替償還。

商工省查內地炭量
埋藏有百六十億噸

十日東京電。商工省鑛山局。昭和四年以來。已費三年日子。除朝鮮滿洲。調查內地石炭埋藏量。頃已查完。目下方爲整理。其埋藏量。百六十億噸。大體二倍前回云。

臺南署演習
非常召集

臺南警察署。九日午前三時半。對市內全職員。[illegible]四十名。發非常召集令。同五時集合於同署。由署長指揮。在臺南市內。舉行班別計畫演習。隊員全部實地指示演習。七時演習終了。一同集合於孔子廟。由種田檢查施後。署長講訓。對九時解散。

島都市區計畫案
要求市民決心努力
內海臺北市尹談

臺北市都市計畫。將來大臺北市人口以六十萬人爲目標。於二十五箇年後完成。其主要者。爲路線即道路與公園。第爲完成有機的都市計畫。對市場等地。設置都市之機關。而決定住宅地區。商業地區。將督府計畫案。善爲籌備。爲市尹亦要加奮鬪。目下所感者。爲財政問題。照此計畫。道路要五千萬圓。公園一千萬圓。計六千萬圓。其他各種施設。例如水溝等。至少要一億圓以上之大事業。臺北市財政。因市街之發展。依其富力。應有實力。唯爲市尹。須要大加考慮。假令以現在六千萬圓。進行事業。而一箇年要二百四十萬圓。然如現在市財政狀態。絕對不能。對現在施設。市爲三分之一。而三分之二。歸督府及臺北州負擔。一箇年尚要支出八十萬圓。現在財政狀態。不堪負擔。因是在委員會。余亦有所質問。且述種種意見。然總督府。不思及財政計畫。而財政計畫。由市考慮。實爲重大問題。凡都市計畫。分作計畫及實施計畫兩途。此次督府之計畫。乃係施設案。不立實施計畫。內地都市計畫。除東京橫濱外。不見進步。皆爲財政問題梗塞。蓋因投下巨款。而不如市營之電氣事業。得有事業收入者。故須爲研究內地之例。內地第一由受益者負擔。第[illegible]

市內實業家商人
同情于日星商事
引森永明治製菓之例
議幌會社無視道德

幌自動車會社。欲由日星商事。取回本島一手販權。日星提出訟訴。幌會社。亦提出寄託品取回之訴訟。已於日前。開延審問。但關此事件。臺北市內實業家。或內臺商人等。多同情日星商事。云幌會社。太無視商人道德。且無視一手販賣。及關于代理權之商習慣。蓋商習慣。至某程度。須要尊重。今幌會社之態度。自德義上。及商習慣觀之。可稱橫暴。若是在內地人間。要取回一手販賣權之時。應支出相當賠償金。及慰藉料。圓滿解決。例如森永製菓會社。臺灣一手販賣權。由西村商會取回。不但與以相當代償金。而繼承新一手販賣權。設立之森永製品臺灣販賣會社。其大株主。亦使西村商會主加入。且互約販賣權取回後。不影響於西村商會。又如明治製菓之島內一手販賣權。由越智商店取回。決在同社臺北出張所直賣之時。明治對越智。亦爲十分照料。且直賣後。越智亦加入于特約店中。使之販賣。有如上記。顧內地人間。欲取回一手販賣權。或變更販賣元之時。皆出以情誼處置。又日星商事。爲幌會社。有五年間。努力擴張販路。理宜同情之也。

煉乳出張所閉鎖、

係爭事件
可爲此之暗示

臺北市京町煉乳會社臺灣出張所。二月末閉鎖。入三月末。整理殘務。完全終了。其販賣項尙未回收之分。則囑託他人代收。同出張所長夫婦。去九日搭基隆出帆瑞穗丸。歸返神戶支社。該出張所開設。爲大昨年二月。其目的。在于取回本島一手販賣元協立會之販賣權。歸會社直賣。然本於十數年前。煉乳對協立會間之契約。不得變更。是故對煉乳之濫行解約直賣。協立會一邊。不能承認。乃向法庭申請煉乳不得直輸入鷲印煉乳販賣之假處分。終照協立會之申請。有假處分判決。煉乳不得輸入。又就販賣權之取回。對協立會。一般深表同情。訴訟形勢。煉乳一邊。漸見不利。故煉乳乃自出妥協。於某同間。使協立會。繼續一手販賣。和解成立。一面煉乳之臺灣出張所。不直賣鷲印煉乳。別販粉乳。洋菓等。傍及宣傳監督之任務。然自出張所開設後。營績不佳。鷲印煉乳。島內販賣額減少。而直賣之粉乳。洋菓。並代金回收。亦反豫期。經費浩繁。致由英國本社。命將該所閉鎖。一面協立會和解有利。其條件殆與出張所開設前同。而煉乳。關此訴訟費用。即辯護士謝金。合出張所費。約五萬圓。一面販賣數量反減。知出張所之開設。全無意義。最近幌會社。對日星商事之係爭事件。與昨年煉乳對協立會之係爭相類。且世人之同情。多集於日星商事。反是幌會社。受冷酷無情之非難。事件得歸結與否。頗惹世人注目云。

民政設選舉法改正
綱紀肅正兩委員會

十日東京電。民政黨。九日午後。開政務調查會。設選舉法改正特別委員會。舉齋藤隆夫以下十氏爲委員。又設綱紀肅正委員會。舉松田源治以下七氏爲委員云。

羅東記念日
燈火管制
消燈十五分間

羅東街在鄉軍人分會。爲陸軍記念日。去九日午前十時。在羅東公會堂開講演會。聘分屯中隊高木中尉。講演滿洲事變。暨上海事件。聽衆郡守以下。六百餘名。至正午盛會散會。又翌十日午前十時。舉紀念式。各戶揭揚國旗。是夜警察官。在鄉軍人會員。及消防組員出。爲防空演習。[illegible]郡守施行燈火管制。鳴機笛爲警報。下午八時起。各戶消燈十五分間。

下元○團
入寶山縣城

九日上海電。下元○團。九日午後。與司令部。全軍入寶山縣城。以就與港一帶守備。以扼國際航路咽喉云。

兩州知事候補
大約十五日頃發令

九日本社東京支局特電。平山臺北、橫光臺南兩州知事提出辭表。其後任擬局左記諸氏。俟確實決定。乃於來十五日發令。

專賣局長　中瀨拙夫

任臺北州知事

元新竹州知事　田端幸三郎

任臺南州知事

元專賣局庶務課長

今川淵

任專賣局長

就中今川氏若爲地方長官。則專賣局長不異動。目下對于今川氏之臺北州知事說。中瀨說之別案。頗爲有力云。

高雄情死案
式部屍體
九日發見

一時轟動高雄市內。三人情死案一節。除式部之行亡莫明。致累及當局。並其之家族。及諸關係者等。水陸分頭搜查。仍無頭緒。去九日午後一時頃。由旗後某釣翁。發見其屍體。浮於防波堤岸邊。立報當局。高雄署杉田警部補。遂急赴現場檢視。然已經過數日。顏容腐敗。不堪目睹。同時遊廓方面之姉妹花。無慮百餘名。馳至現場哀悼云。

新營獻金
得三四倍佳績

新營郡役所當局。及在鄉軍人分會員。郡下各街庄役場派出所等。對兵器獻金。募集結果。日昨已達金三千餘圓。雖募集期限二月末日。此後尚有應募者續出。故延至三月十日。最初目標額。按九百圓。今已達三四倍。成績佳作。

艦隊乘組員
招待午餐
大見物于市內

練習艦隊磐手。淺間兩艦乘組員參拜團。一行五百九十四人。九日午前九時二十分抵臺北驛。市役所佐佐木助役以外係員出迎。直往臺灣神社參拜。次見物市內各方面。是日正午。市役所招待幹部三十五名于蓬萊閣開午餐會。內海市尹致歡迎之辭。艦隊員代表謝詞。一同散會。由是一同分乘市提供乘合自動車。見學中央研究所。博物館。圖書館。其他市內要處。

板橋幼稚園招生

海山郡板橋街財團法人大觀書社附屬私立板橋幼稚園。自設立以來。成績佳良。每年共學小校不少。於中學共學難之苦痛。略可補救。聞此回又欲新募未達學齡之園兒。豫定五十名。月保育料僅收五角。志望者。可急向該園報明。

土庫斗南米質向上
要求等格擡高
產地代表者向正市陳情

臺南州下虎尾郡土庫。斗六郡斗南庄。與虎尾郡西螺街隣接。產出同等之蓬萊米。然謂製乾燥不良。故於正米市場上場米查定會之二期米格付決定時。以北部二等米爲標準。中部米減十錢。南部米減十五錢。西螺米減五錢。而土庫。斗南米。不視作西螺米。而爲南部米。兩庄人士。僉謂此乃品質上問題。因圖品質改善。土庫組織米商改善協會。斗南設米商協會。欲意改善。故二期米其博好評。已不可與南部米同日論。於是土庫米商改善協會會長謝毛。同副會長黃乾二。斗南米商協會々長李茂炎。副會長沈港四氏。九日聯袂訪問正米市場當事者。懇請于一期米格付查定會時。在臺中米待遇。將此進步等云。二期米似此進步。比一般完無遜色。想督府檢查所。亦爲認許云々。其對於是。正市當事者謂土庫斗南米好評。固屬事實。然此僅晚季二期間而已。未可以此而推測本年一期米。當視本年一期米實績而決定之。然一期米之比前途有利。必開催二三回。一且查定。定必公平處置。見其實際。大抵土庫斗南米。當與西螺米同等也。

娘子標悍
脫木屐毆人
復出菜刀欲刺

住高雄市北野町。陳施氏戀。年二十八。月九日午前十時頃。在高雄市北野町一丁目大道上。與同所大許進之妻[illegible]。爲稻草代金七十錢細故。口論後。許其不備。脫木屐。向顏部極力打去。使左眼負傷。復再取出菜刀一挺。欲刺殺之。幸隣近出爲制止。會某防犯係到。立將戀押之入署。目下留置取調中。

臺南運河溺屍
其兄亦不知去向
附商業失敗負債哀話

去九朝四時。臺南運河船稅關支署前。發現一溺屍。臺南警署接報。高井司法主任。偕村上警部補。直赴現場檢驗。查非他殺。而市民競風傳係謀害。其實別有隱痛在焉。查死者係市西門町三丁目和發磁舖。郭內棟之弟郭池。年三十七。性頗憨直。雖不辨菽麥。溺死原因雖未明。而其兄內棟。亦同時失踪。偵騎四出。多方搜查。至發稿時。猶尚消息沈々。其家人親友。咸料其必同尋短見。內棟郭自少經商。得南北商人之信賴。頗有盈餘。邇來因景況不佳。物價慘落。虧折甚多。然以數十年造就之地盤。未肯輕易發露。自計彌縫。終至捉襟見肘。至近周轉不靈。計負債項。及貨款約三萬餘金。而所剩房屋財產。不過萬余。故不足以償債。不獲已。乃於日昨吿東。邀集南北各貨主。約期九朝十時。將於本町群英旅館。協議整理事宜。而郭竟於是曉四時。稱言如厠出門。不知去向。家人方彷徨間。忽接其弟溺死之報。衆家慟哭。郭仍蹤跡毫無。因是前來會議各債主。見其家破人亡。同情之心油然。欲爲延期。以待郭出。中有臺北林中和號。林家復者。獨排衆議。謂勿論如何。情當償還。力持不許。群散。林卯日以刑案控郭。聞林自數日前。即在郭家追索較閻。堅欲以刑案。郭强硬手段。索還欠款。然郭平時氣盛。殊未堪受侮。故感其[illegible]吉少。郭有母年七十餘。目觀慘狀。[illegible]

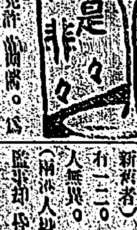
大安港築港問題
黃助役談其利有五
望我地方團結促進

中部諸築港。置於大安港問題。始於數年前。督府時常派關係技手。調查實地。指言大安港。堪稱中部唯一港灣。本月一日督府又派稻田村上技師一行數名。受大安街長李晨鐘氏。助役黃青自氏。導往大安港。鐵砧山爲調查築港問題。玆聽黃助役談云。

大安港之築港實現。其利有九。只要大甲街與大安庄人士團結。力向當局陳情。蓋大安港。係天然港灣。至北有堅固護岸。且有鐵砧山爲砲臺安全地。其利一也。論交通則有日糖社線。共榮乘合自動車大甲大安港間得通。其利二也。港名大安。砲臺鐵砧山。堅固如此。名稱亦佳。其利三也。築港要四里餘。其開掘地。大安港。僅只三十分之三。其利四也。如築港開設費。大安港可減十分之三。其利四也。大安港海底。測量調査結果。全部石塊。開港則軟土底。其利五也。今大安港既有此五利。倘有志人士。更熱誠促進。其效力當倍於他地方云々。

詐欺賭博懲役

嘉義市元町三丁目。前科六犯今途歸。年十九。每在東市場內。以火柴箱。爲賭器。詐欺賭博。八日被該管派出所巡查發見。欲捕之。與巡查一場爭鬪。終被捕往。九日鈴木司法主任訊問結果。處即決懲役二箇月云。



汐止有一無免許醫師。爲人打注射針。去月治療吳某之子。注射針打爲兩斷。一半存喉中。險矣。（實知者）既爲僧侶。宜守佛規。娶妻亦自無妨。但僻去髮妻。又娶女僧。則大謬。[illegible]日常倒數次。[illegible]莫不認之。不可堪。更有害風敎。（半新者）檢官調查健康。有一二。其態度與搜索犯人無異。市民非常迷惑。（兩淡人投）專務實爲公。監事却昏姿。沒有甚麼事。何必起內訌。論爲組合計得失。那鶏蟲。（南部人真惑）內地人有禮。然而有利益人物。受本島人招待。不著袴而出席也。（同席之人難解）

專籍宿舍
犯人在嘉就捕

熊本縣鹿城郡御舟町大字御舟人。現住所不一定。前科四犯吉住一。年四十五。專門向全島宿舍行竊。殊如以臺南一帶。爲中心地。今回被臺南署。探知所在。七日同署吉木刑事到嘉義。通報嘉義署。各刑事應援。同夜十時頃。在嘉義病院前路上捕住。又嘉義市內。如嘉義鐵道部。森林所。各官舍。亦被竊約有二十次。被害金額甚多云。

書報徵詩

本社詩報徵詩。風騷江湖諸君賜稿。以勝感佩。茲更徵募如左。

題　生女

七律　不拘韻

右請於本月末日以內。惠交本社漢文部爲荷。

陸軍記念日
大祝賀會
參列七百名

十日陸軍紀念日。午前中。舉行壯烈演習。同正午起。假陸軍偕行社。與臺北市官民合同。大開祝賀會。先是午前十一時五十分。參列者陸續齊集于偕行社。定刻既到。佐佐木市助役開式詞。內海市尹朗讀式詞。由是開始模擬戰。最後小杉參謀長發聲。三唱天皇陛下萬歲。次平塚長官。高唱陸軍萬歲。于零時四十分散會。是日參列者。軍部則小杉參謀長以下諸部局長。文官平塚長官以下各州市及各課長。民間各有力者及團體代表。愛國婦人會員共計。凡七百名出席。異常盛況。

宜蘭

產組紀念

六日產組紀念日。宜蘭信組。于午前十時。招集役員。在組合樓上。開懇談會。又印刷「過去及現在」小冊子多數。配付組合員及一般。夜開懇親宴。

保甲會議

宜蘭街三十保々正及甲長。約五百名。去八日午後一時。參集宜蘭女子公學校講堂。磋商保甲數般合及其他要項。

城隍祭典

宜蘭城隍廟祭典。訂三月十四日。古曆三月初八日舉行。是日有各音樂團鼓樂陣頭繞街。現已延夜演劇。屆期香客。當遠近接踵而來云。

二水

致農映寫

興農倡和會二水庄支部及向陽會支部主催。依左記期日。映寫教育及農事活動寫眞。九日鼻子頭。十日過圳。十一日十五。

兩會並開

二水農業組合。訂來十二日午後。在該組合。開評議員會。又興農倡和會二水庄支部。亦訂同日午前。在役場會議室。開催總代會。

清潔日程

二水庄管內。春季大清潔法。決定依左記期日施行。

十一日　二水一二區。鼻子頭一區。

十二日　二水四區。過圳五區。大丘園二區。

十四日　過圳三四區。大庄一區。

十五日　過圳一二區。鼻子頭二區。

十六日　十五一二區。

十七日　二水三區。內地人區。

嘉義

失金報官

嘉義市榮町四丁目鍾氏金鳳。年六十三。本年一月十旬。藏有現金一千五十圓。在自己寢室金庫內。去七日午後三時發覺失落。[illegible]嘉署急派各刑事到被害場所檢查云。

懲役八月

既報大阪府北中村町鶴原人。前科五犯大野要。年三十一。去二月二十四日。午後八時頃。在達榮料理店前。詐取嘉義市榮町二丁目新合興服店之現金九圓三十錢。及足袋一雙。八日公判。小倉檢察官求刑八箇月懲役。花城判官。即依所求刑判決。

人事

新營郡新營庄布商沈壽氏之長男錦和君。此回選娶與同郡鹽水街元下營庄會計役蔡悲長女技秀締婚。訂月十二日迎娶。同日下午六時。在自宅宴客。

▲新竹公民講習生。及新竹同志練習會員。併新竹青年團等二十名。訂來十三日。前往臺北放送局。放送會話。獨演。唱歌等項。

▲臺中市錦町。林醫學博士。及滿外科醫院。新築落成。去五六兩夜。開於臺中公會堂。招待各界人士。約七百名。

▲大龍峒望族陳培森。[illegible]氏。令先慈林太孺人。太孺人有令德。子孫又著。親戚友。爲之發起公帑。出殯於士林庄林子口。訂來十二日午後一時。由市內下奎府町一丁目寓所交進。執紼往弔者或多矣。

▲臺北市施世在氏之父作古。定來月九日下午二時。在士林自宅。舉告別式。

會事

▲以元七星郡汐止街役場職員爲中心組織之心音會。八日午後六時。假汐止信用組合樓上。開創立總會。會員三四十名。余清諳氏報告創立趣旨。次互選議長。審議會則。及決議行事後。移入懇親。至八時頭盡歡而散。會長陳定國氏。幹事余清諳。唐世雍諸氏云。

▲臺北市大稻埕國語講習所。訂十一日午後七時。在大稻公學校。舉行第一回修了證書授與式。

▲新義郡中埔庄灣潭子龍農家。今回創設農林改善小組合。組合員二十五名。去十一日午前十時。在同所方常氏處。開創立總會。

思想統制

日本人の國家意識

政界廓新の最捷徑　寺田四郎

政界の弊風を救ふものは　石井満

政治教育とは何か　谷本富

政黨と警察官　松井茂

思想の[illegible]　福井玉夫

赤子公債法　青木得三

計畫と實行　野村兼太郎

民法上に於ける血液型の應用　古畑種基

物の見方と我が國策　大山卯次郎

海軍中將　東郷吉太郎

陸軍少將　竹内榮喜

陸軍少將　石丸志都磨

海軍中將　吉見乾海

陸軍少將　伊豆凡夫

陸軍中將　井上一次

モダン[illegible]

淺草の女・女・女

巨財を蓄めた人の足跡

調査資料

消極的統制と積極的統制　戸田貞三

[illegible]國民思想　蠟山政道

我が民族固有の思想を體得せよ　田中義能

人生觀の新視角　西村眞次

學生思想問題對策の根本指針　大島正徳

青年期の思想　牛島義友

教育研究態度の改新　上村福幸

インターナショナルの空想性　赤松克麿

學生消費組合運動　村山重忠

犬養首相の新聞記者生活

學生騷動領袖　八木澤善次

[illegible]國家の建設

社會民主々義か國家社會主義か　松下芳男

ファッシズムは政治的定石　澤田謙

ファッショと[illegible]　土田杏村

赤松[illegible]黨論　河野密

[illegible]相殺事件批判

蒼山作樹　巨理章三郎　塚崎直義　松波仁一郎

谷鉦太郎　賴母木桂吉　山室軍平　山崎佐

東京市牛込區矢來町　新潮社　振替東京二六三七〇

滿天下大熱狂！四月特輯號

富士

小說　宣統帝　上司小劍

若き滿洲國元首を繞る哀艷ロマンス

愛國物語

魂の武裝　吉村次郎

この熱この力　宮田修

感激の軍帽　山岸誠也

捨てるものか　挾間祐行

擧國一致漫畫行進

無言の戰友

若き歩哨の歌

映畫脚本　燦たり愛國號　畑耕一

滿洲事變前奏曲　密使の怪夫人　木葉下二

滿洲七不思議　平山蘆江

支那兵見たまゝ　澤田壯吉

神佛總動員　岡村二一

珍商賣漫談　長岡逸郎

滿蒙十人男　長野朗

魔都上海秘聞　池田桃川

滿洲事變　戰死將校寫眞帖

感動戲曲　征けよ我子　三上於菟吉先生熱血作

青春哀話　晴曇　三条正雄

新作講談　寺尾の大難　松林知

一騎打物語　二枚繪男鑑　鈴木彥次郎

怪奇小說　白髮鬼　江戸川亂步

女性哀史　映畫女優　近藤經一

俠妓　江戸俠艷錄　前田曙山

長篇小說　地に爪跡を殘すもの　佐々木邦

東京小說　愛憎秘帖　三上於菟吉

浪士　恩藏火事　大佛次郎

定價五十錢　送料二錢

大日本雄辯會講談社

斷然面白い大傑作

伊達事變

見よ波瀾萬丈！　白井喬二先生大力作

軍事秘話　大陸非常線　山中峯太郎

遊俠流轉　鬼火　子母澤寬

俠客物語　きさらぎ九平　村上浪六

傑作讀切　伊達流血染　直木三十五

戀愛小說　東京哀歌　加藤武雄

十万円大懸賞當選發表

上海事變畫報

時局の反映

●社團法人登記公告 [illegible]

右昭和七年參月八日登記　臺北地方法院

商業登記公告

●合資會社[illegible]商店（解散）[illegible]

右昭和七年參月八日登記　臺北地方法院

[illegible]

右昭和七年參月九日登記　臺北地方法院

Kodak
Film Pack

イーストマン製
コダック
ヴェリクローム

一度使って感心し
二度使ってビックリする程
よい寫眞の出來るヴエリクローム

世界的權威イーストマン製なればこそ
市販アマチュアフキルム中
最高速度、強整色性、ラチチユウド
廣大、光頭部と暗部の美しいデテイル
を現し、ハレーション[illegible]の要が
絕對にない。

イーストマン日本總代理店　東京
コダック ジャパン リミテッド

伊豆椿チック

智的インテリの美髮料

美しき 工業 內外貿易商

學生募集　◎文部大臣指定◎卒業後無試驗開業

東洋女子齒科醫學專門學校

學校內容　明したる寫眞帖あり、規則請求者に送呈す

（東京市本鄉區元町）

債券　當籤償還勸業債券

[illegible]　昭和七年三月　日本勸業銀行臺北支店

勸業債券　23

（壹百圓）　22932　579　7646　9338　10839　13750　14210　20886　25031　39238　44543　47878　49429　62966　64228　69419　74281　77848　77940　79639　85041

（五百圓）　5741　26343　62099

7

（壹千圓）　33809

（壹百圓）　22025　24936　35049　44411　44776　45539　59061　66230　74043

22

（壹千圓）　14815

（五百圓）　22830

（壹百圓）　15107　22093　27886　34310　49352

24　25

（五百圓）　6028

（壹百圓）　999　3611　6919　13479　43434　80644　82213　86547　13605　20000　25118　39204　43394　48391　52127　53128　56445　56961　59674　83928

37074　35543　64460　75105　75496　78231

65

（貳千圓）　97779

（壹百圓）　33915　66442　76927　80141　83222

52

（壹千圓）　99738

（壹百圓）　6958　12417　61821　63138　69548　83962　96107

69

（貳千圓）　45398

（壹百圓）　24282　49837　66176　74808　87675

55

（貳千圓）　41114

（壹百圓）　8375　10196　14300　17136　19664　24961　33034

49

71

（貳千圓）　65056

（壹百圓）　10110

15322　39946　66000　85194　33654　40002

復興貯蓄　4

（參千圓）　23394

（五百圓）　75591　99617

（壹百圓）　9446　20723　55204　58884　73848　80164　85057　85689　96522

廣告は宣傳の近道なり

本會長後藤止先生三月九日御逝去被遊候ニ付此段會員諸君ニ御知ラセ申上候

昭和七年三月十日

臺北市建成尋常小學校同窓會

本會長後藤止君本月九日死去致シ候ニ付此段御通知ニ代ヘ謹告仕候

昭和七年三月十日

臺北市建成小學校保護者會

從七位勳八等後藤止儀病氣療養中の處本月九日死去致候に付此段生前辱知各位に謹告仕候

追而葬儀は三月十一日午後四時…市[illegible]に於て…

昭和七年三月十日

男　後藤正學　後藤田教
親戚總代　柴田元而
友人總代　千葉梅進
　谷河治枝
　中村彥人
　石川八太
　東田太郎
　殖俊吉
大分縣人會

[illegible]

動物がつくれる折紙附

明治キャラメル

折上り見本の一部

東京丸ノ内
明治製菓株式會社

經濟對象こしての滿蒙

共存共榮の本道を進みたい

一

極東のバルカンと言はれた滿蒙の地に、此一國家が形成されて我々の次に來るものは何であり、何であるべきか、之を日本及び日本と極めて密接の關係に立つ滿洲國から見るならば、ソレは何れもなく經濟關係であらねばなるまい。日滿の關係は作今の前において密接不離であること勿論だが經濟の關係においては特に然りであり、この點に對する認識が不足するが如きことあつては、不幸この上ない。日滿民衆が今日まで叫へ來つた「共存共榮」は此の意味において始めて實際的價値となるのである。

二

新興滿洲國は北は黑龍江の本流に[illegible]

[illegible]

苦を涯に求める所、之を久遠の目的として互に[illegible]と進むことに努力を致さねばならぬ。[illegible]部には新國家さへ出來れば[illegible]氣は疑應なしに出現するものと思つてゐるやうだが必ずしも然うと限るまいし、[illegible]

我意思表明の爲め外相、松平代表に訓電

聯盟總會の對日空氣不利で

局面の打開を期待す

【東京十日發電通】日支停戰協定は支那の不承諾にて遲延し聯盟總會の對日空氣亦不利なるに鑑み芳澤外相は松平代表より日本の意思を表明せしむべく十日正午大要左の如き訓電を發し局面打開を期待してゐる

一、日本政府は支那側が現在撤退線以外に軍を進めず且つ戰鬪行爲中止を確約し有效なる停戰協定を行ひ日本軍撤退區域の警備か講ぜらるれば即日日本軍を租界内に撤退せしめる、然し租界警備のため最小限度の兵を租界に殘す

一、日本は日本軍の存在をもつて支那に新義務を負はせる政治的條件たらしめず又圓卓會議開催を撤兵條件となさず

一、支那軍不可侵距離を租界より廿キロとするが支那の誠意如何に依り之を短縮すべし

豫期されたほど強硬で無いらしい

小委員會の秘密會議で

決議案は大體決定

【ゼネバ九日發電通】一般委員會及び起草委員會は[illegible]

陸海軍委員長

夫々決定

九日の軍縮會議

【ゼネバ九日發電通】軍縮會議は九日午後三時半より陸軍委員會、[illegible]ノルウエー代表コルバン氏に決定した

小委員會二つを設く

日本側にとつては尚ほ樂觀を許さず

【ゼネバ九日發電通】起草委員會は九日午後四時十五分（日本時間十日午前零時十五分）開會された[illegible]

一、原則小委員會

二、手續小委員會

の二箇の小委員會を任命し、午後五時五分一旦休憩した、[illegible]

重大問題だと本國に請訓

代表部ご決議草案

[illegible]

わが代表部愁眉を開く

決議案の内容が強硬でないので

【ゼネバ九日發電通】我代表部は[illegible]

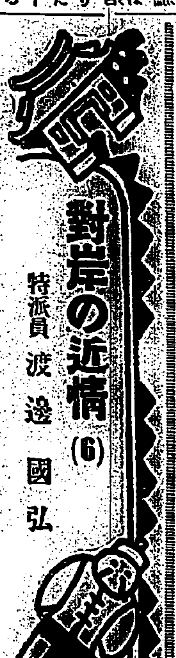
常任委員會の權限

【ゼネバ十日發聯合】[illegible]

ヨタ電報を聯盟で公表

顔支那代表から提出

【ゼネバ九日發電通】支那代表部[illegible]



對岸の近情（6）

特派員　渡邊國弘

支那人の迫害妄想

噓を噓として享樂する外にも一つの病的徵候

[illegible]

× × ×

[illegible]

停戰交涉開始を重光公使が通告

英公使を通じ支那へ

【上海十日發電通】重光公使は九日午後英國公使ランプソン氏を通じ支那側に通告を發した[illegible]

直接交涉開始か

國府の態度近く決定

【南京十日發電通】[illegible]

某國人招聘

軍事顧問として

最後の苦肉策

【上海十日發電通】[illegible]

洛陽政府が對日軍事會議

【南京十日發電通】[illegible]

馮玉祥南京着

滬寧沿線の防備を固む

【南京十日發電通】[illegible]

湖北省主席を何成濬辭任

【漢口十日發電通】[illegible]

軍備充實と統轄部署

【南京十日發電通】[illegible]

▲北支那地方　總指揮　張學良、副指揮　閻錫山

▲黄河流域總指揮　何應欽、副指揮[illegible]

▲長江流域總指揮　蔣介石、副指揮[illegible]

▲珠江流域　總指揮陳濟棠、副指揮[illegible]

內地石炭埋藏量百六十億噸

商工省の調査完了

【東京十日發電通】商工省鑛山局では[illegible]

虹口燒打の流言蜚語

【上海十日發電通】[illegible]

商議開催の用意あり

支那側にコムニツケ發表

【上海十日發電通】[illegible]

露支國交回復決定せず

英米の誤解を怖れて

【南京十日發電通】[illegible]

又も奉天城に便衣隊襲來

城門を閉して警戒中

【奉天十日發電通】[illegible]

ケリー提督白川司令官をも訪問

【上海十日發電通】イギリス艦隊司令長官ケリー大將は[illegible]

ケリー提督が安保大將訪問

【上海十日發電通】[illegible]

チチハルにも便衣隊潛入か

【チチハル十日發電通】[illegible]

侍從武官御差遣

上海出動中の陸海軍に

【東京十日發電通】[illegible]

馬賊支那巡査の武裝を解除

我憲兵隊が出動

【奉天十日發電通】[illegible]

新首相

デバレラ氏が議會で選ばる

【ダブリン九日發聯合】[illegible]

米國視察談を御聽取

お茶の會を催されて

【東京十日發電通】[illegible]

日本經濟聯盟會常任委員會議長

【東京十日發電通】[illegible]

選擧法改正の委員會設置

民政黨內に

【東京十日發電通】[illegible]

內務省來年度豫算大藏省に廻付

【東京十日發電通】[illegible]

東拓總裁更迭發令

【東京十日發電通】東拓總裁更迭は本日左の通り発令された

東洋拓殖株式會社總裁被仰付　高山長幸

依願東洋拓殖株式會社總裁被免　[illegible]

西園寺公を藏相訪問

【東京十日發電通】[illegible]

三月上旬對外貿易尻

入超一千四百餘萬圓

【東京十日發電通】[illegible]

血染の日章旗を出征將士に贈る

【上海十日發電通】[illegible]

蓬萊丸定時入港

大辻君が來臺

[illegible]

福州臺北間の海底線全通

[illegible]

◎値上謹告

[illegible]

印大樽一丁に付き金一圓六十錢
印斗樽一丁に付き金四十錢
印瓶詰拾本入に付き金五十錢

釀造元　日本醬油株式會社
釀造元　大田房太郎本店
釀造元　大正醬油株式會社

募集人員　第二學年若干名
家政　裁縫　女學生募集　入學期日四月十日
臺南家政女學校

Let try Woolly

最後の春物賣出しと丹の勉强振り！

グローリ著尺　八千代著尺　グレース著尺　モス陳列會

春帶　最後の賣出し

丹の奉仕品は

ダブル羽二重新柄丸帶　一本　六圓八十錢
名古屋仕立帶　一本　一圓[illegible]
文化羽二重九寸片側帶　一本　九十錢
座蒲團カバー　五枚　一圓[illegible]
レースの腰紐　一枚　四十[illegible]
レースの袖卷　[illegible]
絹　[illegible]
丹特製　奉仕石鹸　[illegible]
ノーブル足袋　[illegible]
つはりの妙藥あり

丹藤井呉服店
臺北市京町　電[illegible]

時節柄一段緊張せる
きのふ各地の陸軍記念日
空に陸に實戰さながらの攻防演習

臺南

【臺南電話】臺南における記念日行事としての攻擁戰は臺南聯隊を基幹とする在郷軍人團四箇中隊を加へた如き三箇大隊を攻防兩軍に分ち山根少佐を指揮隊長とする攻撃軍は午前七時迄に臺南驛より明治町の線に互り配備を了し同七時半より演習行動に移つた、各線に互つて機關銃、小銃の突兩が猛烈に行はれ全市内は[illegible]市街戰が續けられた[illegible]の中を物ともせず、右往左往する觀衆は市街の交通をとむるばかりの大雜沓を示した、かかる間に陸軍の[illegible]は[illegible]南門外方面に移つて戰線擴大とともに銃火の音が一層激しくなつた頃屏東より三機編隊の飛行機も同演習に參加し上海戰を髣髴せしむる激戰となり新設グラウンドの一線に互り最後の突撃が行はれ午前九時頃予定通りに終了した、かくて參加部隊はその場同所で隊伍を整へ[illegible]町、幸町通りで[illegible]中佐の閲兵をうけ部隊は州廳前で分列隊形となり各大隊毎に第一、第二南中學生徒の分列行進は[illegible]降り頻る中を末廣町通りにかて何れも整然と行はれた部隊はそれより行軍隊形となり臺南神社參拜後市内行軍を行つて聯隊に歸營した

屏東

【屏東電話】屏東街の陸軍記念日は曇天に夜が明け午前八時には[illegible]雨となつて雨脚さへ加つたが午前十一時前雨の中を街の上空に爆音を立てて飛來した一機は司令部（部役所）を中心に旋廻數回屋上すれ〳〵に飛んで觀衆を[illegible]する人々の魂を先づ引しめたやがて午後二時小雨の中を各團體公會堂に集合[illegible]防空司令武田部隊の訓示があつて[illegible]隊長の指揮の下に投下[illegible]ガスに[illegible]三時過いよ〳〵本演習に移り各隊は夫々部署に着くや間もなく阿緱神社右側に設けられたラヂオは敵機襲來を放送して[illegible]上空へ凄くも敵機は飛來しグラウンド一隅の假想都市へ爆彈を投下すれば瞬間には高射砲や高射機關銃の活動や火で屏東驛附近や屏東に[illegible]瓦斯が投下され[illegible]局からは火災を起すのに各隊夫々の部署に依つて爆彈投下には消防演習が[illegible]に展開され敵飛は姿を没したが再び襲來山陽ホテル附近に火災が起る演習や[illegible]局に爆彈が投下される等空襲戰の壯觀を呈し午後五時半演習を休止した、同午後八時より再び夜間燈火管制演習が行はれる筈

馬公

【馬公十日發】午前八時半[illegible]は馬公の天地に鳴り響いて擬戰開始三十分前を告ぐれば約五千の觀衆は[illegible]を打つて[illegible]門、城隍附近一帶に集つて今や遲しと待つ、[illegible]馬公軍[illegible]大隊を主力とし在郷軍人、消防隊を編成せる攻防兩軍は[illegible]隊長の指揮下にクルベー碑附近にかて攻防演戰の火蓋は切られ[illegible]上海の激戰をしのばせ觀衆は壯絶言はん方なく、觀衆の血を[illegible]して十時[illegible]の效果を納めて終る、次いで軍[illegible]は規定の通り午前十時三十分から馬公會館にかて、金子要塞司令官の訓示、[illegible]は例の[illegible]を以て一時半に亙つて[illegible]者をして國民的[illegible]を起して正午前に終る、更に陸海軍及び地方官民合同の祝賀會は正午から馬公小學校講堂にかて開催、後藤、金子、兩司令官、木間艦長、三浦街長、陸海軍將校、下士官、地方官民五百有餘の來會者あり和氣藹々裡に散會、それより官民並に小公學校生徒の旗行列に移り午後一時要塞司令部前にかて萬歳三唱すれば金子司令官は伊久間少佐、加治參謀、[illegible]等を從へ門前に出で[illegible]に之れを受け更に大隊本部に繰込んで萬歳三唱解散、時に午後二時過ぎであつた

高雄

【高雄電話】陸軍記念日の高雄市は朝來雨をもよほしたが各戸國旗を揭げて祝意を表し午前八時半頃屏東より飛來せる飛行機二機は折からの[illegible]をあび高雄市の上空において[illegible]屋上をかすめる程低空飛行を試み或は高等飛行の妙技をふるつて市民は歡呼と拍手を送の勇士におくる記念日に誠にふさわしく午前十時には高雄神社において在郷軍人分會主催の下に國威宣揚祈願祭を舉行し[illegible]、祝詞奏上あり、清水分會長玉串を奉獻して式を終へ官民合同の祝賀會は午前十一時三十分公會堂にて開催、梅川助役開會を告げ一同國歌を合唱今井市尹の祝辭ありて祝盃をくみ、かくて野口知事の發聲にて陛下の萬歳を唱へ引續き長谷部[illegible]所長の音頭にて帝國陸軍の萬歳を唱へて散會したが官民の出席者三百六十餘名盛會であつた

新竹

【新竹電話】新竹市に於ける陸軍記念日の攻防演習は午後一時から州廳グラウンドにて舉行グラウンド東方に城塞を作り鐵條網を張り[illegible]、機關[illegible]を有する[illegible]守備軍は[illegible]附近に[illegible]された[illegible]を[illegible]在郷軍人[illegible]の指揮し之れに對し攻撃軍は在郷軍人會、[illegible]、中學生隊、[illegible]隊、消防隊、[illegible]隊、[illegible]野少佐指揮し午後一時一發の花火を合圖に演習の幕は切つて落され攻撃軍は先づ火蓋を切れば防禦軍は之に應戰[illegible]しかくて攻撃軍本隊は[illegible]に迫り[illegible]を利用して[illegible]ガスを[illegible]しながら[illegible]の下に[illegible]、[illegible]と共に[illegible]又[illegible]、[illegible]小銃の音は小雨けむるグラウンドに響き互る攻撃軍は[illegible]の[illegible]に氣をいらち決死隊を出してタンクと共に鐵條網を破壞せんとすれば守備軍は盛んに手榴彈を[illegible]これを防ぐ[illegible]なる[illegible]小手を[illegible]中學生から成る[illegible]は一大白兵戰を[illegible]に陣地を占領して一時三十分[illegible]天皇陛下の萬歳を三唱して[illegible]したがグラウンドの周圍は約一萬五千餘の見物人を以つて圍まれ[illegible]演習であつた

嘉義

【嘉義電話】十日の陸軍記念日の嘉義市は朝來全市各戸國旗[illegible]

闇を衝いて應召の
郷軍三百六十名
記念日當日臺南分會の催し

【臺南電話】陸軍記念日當日を期し本島では最初の催しとさるる臺南在郷軍人分會の[illegible]召集演習に基づく總合は午前四時半より臺南[illegible]にかて[illegible]され[illegible]五百餘の[illegible]不[illegible]五十餘名で同日午前三時半頃より朝まだきの闇をついて集つた人員三百六十五名支部[illegible]中佐その他の軍部[illegible]部員[illegible]に石井内務部長その他關係者等多數臨席の下に應召者全部を各中隊その他に[illegible]し[illegible]の上大内田分會長の[illegible]は[illegible]池田[illegible]より合務の[illegible]ついで分會[illegible]第九[illegible]に夫々[illegible]を授け[illegible]今回成立を見た[illegible]氏等に[illegible]狀を一括授與した次いで[illegible]方支部長の[illegible]大内田分會長の[illegible]があり[illegible]は時間の都合で中止したが[illegible]より今時として[illegible]一般の[illegible]を[illegible]る内に同五時半終了した[illegible]三百六十五名は同六時より[illegible]に到り[illegible]等の[illegible]をうけ[illegible]に立つた

臺中

【臺中電話】十日の記念日における臺中市攻防演習は太田知事統裁の下に午前四時の[illegible]から開始され攻撃軍たる第三大隊及臺中師範生徒らは遠く豐原、彰化方面より臺中市に向つて進撃する、[illegible]軍たる臺中州市[illegible]を[illegible]して一隊は[illegible]の[illegible]、[illegible]は市内[illegible]、[illegible]の[illegible]林校[illegible]、[illegible]約一千名市内[illegible]の消防[illegible]に堀川博士を首班とする[illegible]部署につき[illegible]防備を[illegible]へ同八時十分市内[illegible]店前十字路にて[illegible]の斥候と交戰し防禦軍退却するや攻撃軍は[illegible]に追撃し[illegible]附近にて[illegible]の[illegible]を[illegible]し[illegible]ホテルに[illegible]投下による火災起つた[illegible]の下に[illegible]は[illegible]の攻撃軍の[illegible]急にして防禦軍[illegible]より[illegible]上の[illegible]を[illegible]後の決戰を行ひ九時二十分[illegible]を合圖に[illegible]公會グラウンド中央に集合[illegible]に[illegible]市尹により[illegible]行はれ次いで同市尹の[illegible]天地を[illegible]かりの[illegible]を三唱一先づ解散し同九時三十分各隊[illegible]を先頭に[illegible]部[illegible]用各隊は[illegible]の[illegible]ましく同グラウンドを[illegible]出し神社前より市中を行進し六萬市民は[illegible]より各隊を取りまき更に市内行進の際は[illegible]の後を追ひ全市をあげて[illegible]の[illegible]以上の好成績を以つて同十時三十分公會堂にて[illegible]會したが午後四時よりは公會堂に於ける官民合同[illegible]會開かれ[illegible]州市[illegible]を始め市内各官[illegible]等四百餘名の官民[illegible]し盛況を極めた

花蓮港の
記念日演習
前夜から大緊張

【花蓮港電話】花蓮港に於ける陸軍記念日は[illegible]の[illegible]をうけてか[illegible]十一[illegible]の[illegible]も家族總動員で[illegible]人を[illegible]として[illegible]他の家族は炊き出しとしてそれ〳〵[illegible]は前日の夕迫る頃から[illegible]で固められ[illegible]九時四十分から二十分間[illegible]のサイレンで[illegible]に[illegible]したが十日午前四時[illegible]を[illegible]花岡山に[illegible]七時[illegible]ラッパによつて[illegible]終了直ちにグラウンドにて[illegible]式が行はれ[illegible]大隊長の[illegible]式あり大[illegible]に[illegible]つた

降り頻る雨の中を午前十一時より[illegible]内に於て舉行參加者一千二百名と[illegible]一同[illegible]とともに[illegible]井内務部長の[illegible]につぎ[illegible]方中佐は[illegible]長の[illegible]を[illegible]して[illegible]の必要を[illegible]後に[illegible]に[illegible]バンの[illegible]を以つて[illegible]及び[illegible]南[illegible]社長の[illegible]によつて[illegible]正午[illegible]解散した

實戰を彷彿さす
壯烈なる市街戰
十日宜蘭の賑ひ

【宜蘭電話】陸軍記念日を迎へた宜蘭街は戸毎に國旗を[illegible]がへしつつ[illegible]のプログラムを以て先づ午前九時より南北攻防の市街戰となり[illegible]の[illegible]の[illegible]る[illegible]の[illegible]小銃、機關銃の[illegible]、[illegible]の中から[illegible]の[illegible]な[illegible]が行はれたが[illegible]後にしてここに[illegible]となる、それより[illegible]林[illegible]生、消防組、[illegible]隊及び小公[illegible]の[illegible]で[illegible]な分列式が行はれた、次いで[illegible]分[illegible]中[illegible]長の[illegible]と[illegible]の[illegible]

[illegible]前十一時、正午より分[illegible]の[illegible]前に設けられた[illegible]民五百餘名によつて[illegible]長の[illegible]があり[illegible]同じうして二十七年前の奉天の[illegible]と[illegible]の[illegible]を三唱し[illegible]それより[illegible]に[illegible]場に[illegible]時より公會堂に[illegible]

[illegible]、一中、二中、商業の[illegible]はこれを[illegible]すべく午前五時から行動を起し銃火を交へつつ[illegible]中州[illegible]方面に[illegible]、午前七時頃には市街戰となり[illegible]して物[illegible]く八時には屏東から飛來の[illegible]が市の上空に現はれ[illegible]勇ましく[illegible]中州[illegible]、市役所[illegible]の上空を[illegible]と[illegible]て空襲し[illegible]の[illegible]を投下し[illegible]分間[illegible]飛行の後屏東に向ひ[illegible]空間に[illegible]去つた[illegible]によつて攻防演習の幕は閉ぢられ、次で州廳前の大通りで第三大隊を先頭に[illegible]式を行つた後太田知事の[illegible]で大日本帝國萬歳を三唱して解散したが市民の參觀者は非常に多く臺中州廳の前は十重二十重の人垣であつた

臺南の
祝賀會

【臺南電話】臺南にかける市内官民合同の記念日祝賀會は[illegible]

防空展
屏東に開く

【屏東電話】屏東會[illegible]内の防空展覽會は陸軍記念日の行事ではあるが[illegible]で[illegible]の[illegible]者にも見られぬもの[illegible]と主催者側の[illegible]のまま[illegible]は[illegible]、[illegible]十一、十二兩日迄[illegible]午前九時より午後五時まで引續き開くこととなつた

負債に堪へず
兄弟が合意の自殺
臺南運河の怪死體事件
兄の死體も發見され謎は解ける

【臺南電話】九日午前八時頃臺南の運河船溜り[illegible]臺南市西門町三の三〇郭肉[illegible]の弟郭池の死體が浮かび上つた事件に[illegible]まつて同家の[illegible]三萬五千圓を中心に他殺か自殺かの迷宮に入り兇行の[illegible]を[illegible]いた[illegible]は既報の通りであるが、その[illegible]では八日夜來死人の兄郭肉[illegible]が行方不明となつたと云ふのを聞き[illegible]の[illegible]を重ね九日夜臺南[illegible]及び[illegible]の刑事係は一齊に同人の非常搜査を行なつたが書として行方知れず[illegible]く同人にかけられるに至つたが一方十日午前[illegible]で漁夫の投網にひつかけ揚げられた自轉車が圖らずも郭肉[illegible]の[illegible]用物たる所から若しや同人もとあに入水したのではないかと云ふ事となり捜査隊一同は潜水夫を入れて水底を探らした所まさしく同人の死體を發見引揚げた檢視により死後約十六時間を經過し丁度郭池と同時刻に入水したのが分り事件は氷解するに至つた、尙郭兄弟揃つて自殺を圖つた原因については同家は臺南でも相當名の知れた陶器雜貨商を營み廣く商賣をしたが最近不況に祟られて資産を差引いても尙約七萬五千圓の債務を負ひ九日午前十時には各地より債權者が同家に集り財産整理について會議をなす事になつてをり兩人は全くその苦境に忍び得ず合意の上ともに自殺を圖つたものであると

新教員配置のため
高給職員を整理
臺南州では内々調査中
發表は廿三、四日頃

【臺南電話】新學期の切迫に伴ひ例年の師範學校卒業生配置に關し臺南州では先月來内密に調査中であつたが來る十五日管内州市視學を召集し午前九時より會議室にかて新卒業生の配置並に整理教員其他の諸要事項につき打合を行ふ豫定であつて發表は大體二十三、四日頃となるが臺南州の新年度師範卒業生配置數は六十名前後であると

全市滅燈、息を呑む
闇空に物凄い戰鬪
貴重なる體驗を得た
高雄市の燈火管制

【高雄電話】高雄における陸軍記念日當日の防空演習は[illegible]時に[illegible]として全島に[illegible]して市民總動員の下に午後九時[illegible]された、この日[illegible]夜から[illegible]

出した

雨は　[illegible]として降り續き全市[illegible]の[illegible]と化したが、[illegible]參加のため午後一時十二分臺南より到着した第二[illegible]の[illegible]へて市民の士氣は[illegible]に揚がり市中は[illegible]分に[illegible]てゐる、夜に入るや空は雨[illegible]くたれて[illegible]かげ見えずあつらへ[illegible]の暗夜である、やがて[illegible]州[illegible]内に[illegible]かれた防空司令部にある[illegible]司令は八時五十分

襲來　の[illegible]に[illegible]し直に本[illegible]部長に[illegible]を發し、そこより直ちに[illegible]に[illegible]を發し同時[illegible]モーターサイレンの吹鳴を先に市内の各工場、[illegible]、寺院は一齊に[illegible]を吹鳴して全市にこれを傳へた、これと同時に[illegible]内におかれた防空司令部は[illegible]社に移[illegible]し[illegible]を受けた各[illegible]は[illegible]の位置につき[illegible]は時を[illegible]出動して市内の要所[illegible]に[illegible]

警備　の位置につく、かくて待つ[illegible]もなく午後九時となるや暗夜の空にかすかな爆音が起り

嘉義郡男女青年團
聯合結團式
十日舉行さる

【嘉義電話】嘉義郡では十日の陸軍記念日を卜し午前十時より嘉義公學校グラウンドにて全郡下男子十三團、女子二團、計十五團、四百二十名の青年團聯合結團式を舉行したが[illegible]佐藤[illegible]、[illegible]部長以下[illegible]及び[illegible]内各[illegible]、[illegible]團[illegible]等參列するや[illegible]の[illegible]始まり國歌[illegible]、[illegible]代合唱、[illegible]郡守の式辭、[illegible]知事代理[illegible]の祝辭、[illegible]之[illegible]長[illegible]の[illegible]年[illegible]團[illegible]、[illegible]代表[illegible]校長の[illegible]ありて分[illegible]式を行ひ同十一時[illegible]に[illegible]式[illegible]は[illegible]長[illegible]以下に引[illegible]嘉義神社に正式參拜して散會した

農林改善小組合

【嘉義電話】嘉義郡中埔庄[illegible]部落では今回[illegible]林改善小組合を[illegible]設のこととなり組合員二十五名加入したが十一日午前十時同[illegible]長方にて創立總會を開催すると

大屯郡與農倡
和會總代會

【臺中電話】大屯郡與農倡和會第三回通常總代會は來る十四日午前十時から同郡會議室において開會

- 一、[illegible]
- 一、昭和五年度歳入決算の件
- 一、昭和六年度[illegible]狀況報告
- 諮問事項として
- 一、規約一部更改の件
- 二、昭和七年度歳入出豫算
- 一、昭和七年度事業計畫[illegible]等を附議決定する筈で當日は右終了後業他に關する[illegible]の筈

大圳嘉義郡部
組合聯合總會

【嘉義電話】嘉南大圳組合嘉義郡部[illegible]行小組合聯合會第二回通常總會は來る十六日午前九時より同[illegible]新港庄[illegible]中聯合會事務所にて開催されるが附議事項は次の通りである

- 一、昭和七年度事業計畫の件
- 一、同年度負擔金賦課の件
- 一、同年度收支豫算の件
- 一、昭和六年度事業報告の件
- 一、昭和五年度收支決算報告の件

臺中の
記念日祝宴

【臺中電話】臺中第三大隊長[illegible]における記念日祝宴會は十日正午[illegible]ケ代に次いで名和市尹の[illegible]あり[illegible]て宴に移り第三大隊の兵隊[illegible]踊等を[illegible]き[illegible]を[illegible]つつ[illegible]くみ[illegible]太田知事の大日本帝國萬歳[illegible]に[illegible]して[illegible]時半[illegible]したが[illegible]者は七百[illegible]名に達し[illegible]因みに第三大隊では[illegible]終了後[illegible]中の[illegible]を[illegible]き太田知事其他官民主なるもの[illegible]十名を招[illegible]

敵機

[illegible]に[illegible]を浴びせ、我[illegible]とばかり[illegible]は[illegible]の[illegible]なる[illegible]の[illegible]は[illegible]一[illegible]は[illegible]の[illegible]なる

花蓮港避病院
工事進む

【花蓮港電話】花蓮港の[illegible]病院の[illegible]工事は[illegible]六年度施工の分は目下五分の[illegible]で[illegible]を[illegible]しつつあるが[illegible]の[illegible]六年度[illegible]工の部分の[illegible]に[illegible]する[illegible]

南投日日

[illegible]六日[illegible]南投[illegible]は[illegible]の[illegible]し七日[illegible]の[illegible]を[illegible]

臺東話題

◇…主として[illegible]の[illegible]め[illegible]一行は[illegible]

◇…佐々木[illegible]長は[illegible]

◇…ともう一つ[illegible]

◇…街の[illegible]

金山

【金山】[illegible]保甲會議[illegible]金山保甲會議は八日午前九時から[illegible]所にて[illegible]

羅東

[illegible]

北港

▲北港郡では來る十一日午後一時より北港公會堂に於て[illegible]

▲北港郡[illegible]

大湖

【苗栗】[illegible]大湖郡[illegible]

桃園

▲卒業式日割　[illegible]

◆絶對他店の追從を許さぬ

御入學卒業記念に 是非此の時計を

[illegible]

大阪市[illegible]　與倉時計店

起重機型販賣器

東京自動車學校

四國[illegible]號

[illegible]

[illegible]四十二[illegible]錢

慢性胃腸病に

服用一日早からば快癒亦一日早し

敏速顯著！未だ類例なき治療効果

偉大なる治創、消炎、止血、殺菌、制酵、收斂、解毒、止瀉の諸作用を具有發揮し、一歩の假藉もなく病原を治療して永年痼疾の頑症をも始めて治癒に至らしむる唯一の胃腸藥**アイフ**

慢性胃腸病は實に治り難い病氣で人目には左程大病と見えぬが何分腸胃の機能がすつかり損じ内壁に恐しき疵や爛れを生ぜるため

①食慾進まず胸先痞へ嘔つきグツプ出で
②いつも下痢や軟便にて粘液膿汁を混じ
③腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
④滋養物を食するも身に付かず身體衰弱し
⑤元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
⑥肺尖肋膜に故障を生じ熱出で夜眠られず
⑦少しの酒や不消化物にも覿面下痢し痛み
⑧大便に血液膿汁を混じ胃癌胃潰瘍腸結核等の疑ひある症狀には是非**アイフ**を服用されよ

胃腸良藥

アイフ

胃腸疾患に

アイフは粘膜組織表面の細胞並に漿液中の含窒素物と化合して被膜となつて患部に沈着し疵や爛れの局部を被覆して患部を速に治療し且つ粘膜を強くし粘液の分泌を減じ以て病原を除去して諸症狀を快癒せしめる。これ**アイフ**獨特の偉大なる藥効である。

劇しき下痢に

アイフは患部に沈着して化學的保護を患部に施すのみならず、收斂作用極めて著しく胃腸の弛緩を引締め、硫化水素及び硫化アルカリの飽和また制瀉の効を奏するはむろん、腸に於ける腸液の中に於て膵液の消化を受けタンニン酸を遊離し收斂及び止瀉の偉効を奏して劇烈なる下痢を快く止める。

胃痛腹痛に

アイフは知覺鈍麻の作用を有するから、胃痛、腹痛を速に鎭靜すると共に胃腸内の出血局所を癒してよく止血する。

身心の衰弱に

更に**アイフ**は胃腸の粘膜を適度に刺戟して腸胃の運動を旺盛にし、且つ粘膜に輕き充血を起しその循環を良くして榮養の吸收を佳良にするのみならず、更に吸收された榮養素の運搬を迅速にし消化器の粘膜下の血液並に淋巴液中の白血球及び脂肪の運搬を迅速にするから血色を良くし體量を增し潑溂たる健康を賦與する。

藥價　（二日分（大人）二十錢・十七日分三円）・（四日分七十五錢・四十五日分七円）・（八日分一円五十錢・十五日分一円五十錢）　全國各處の有名藥店に販賣す

發賣本舖　昭和公司製劑　大阪市東區清水谷西之町　**順和商會**

振替貯金口座大阪三四五〇〇五番
電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番

東京　東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二二八八番・電話（小石川）四〇一〇番

大連　大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番・電話七六〇八番

財界時局と金融改善策如何

地方金融の梗塞は結局大銀行中心主義へ

內地の地方金融が目下甚だしく梗塞してゐることは事實で九日日銀では財界時局に善處する爲め銀行家、財界の**懇談會**を開き互に意見を交換し土方日銀總裁より銀行家に向つて金融の疏通を圖るに貸付回收のみに依る時は益々事業界を梗塞し金融を窮屈ならしむるのみであるから他の方法に依つて金融の疏通を計つて貰ひたいとの希望を述べ民間銀行家としては賛成家分除去の爲めに政治上外交上の**不安を**除去されたいと希望し同時に公債の日銀引受大藏省の入札發行をやめ日銀引受とすること、有力銀行が日銀に貸出を求むること等につき懇談し日銀においては何分の考慮を加へることになつたと報ぜられたが右に付財界では如何に展開してゐるかといふに

最近內地の金融界殊に地方金融が著しく梗塞した事は再禁前の不原因もあるが再禁止後深刻化の情勢、農村の疲弊、日支事變以來の影響其他種々な原因から所謂「金より物への傾向」が銀行預金や郵便貯金を減少せしめ殊に定期預金の激減から銀行の手元を窮屈にしたことは蔽ふ可らざる事實で地方銀行の如きは漸次淘汰され、同じく大銀行中心主義となりゆく運命にあるのである、英國には初めローカルバンクとかプライベイトバンクが亂立した銀行があつたが漸次淘汰され今や殆ど五大銀行に統一されてゐる銀行の兼合集中には弊害もあるが、之れには地方金融或は信用組合を普及せしめ或は農工銀行の資金の疏通を圖るべく信用組合の機能發揮その他の方法もあり政府當局の常に苦慮するところである、而して今や我が金融界は**急速度**で大銀行中心主義へと進みつつあることは注目すべきである

財界時局につき日銀が如何なる方策をとるかは豫知するを得ないが特別融資の如きは禍根を將來に殘すので一寸實行出來ぬやうでもあり、又インフレーション政策も急にはやれない事情にあり、結局日銀**利下げ**が考慮さるるのではないかとみられる併し金融の實勢に伴はない日銀利下げは效果少く唯だ財界の人氣を些か緩和するに止まらう兎も角八日迄軟勢を辿つてゐた株式市場が九日俄然反騰し十日も引續き堅調を辿つてゐるのは政府並に日銀の金融改善策を氣構へ多少買氣が起つたものとみられてゐる

上海向貨物引受

第一船は出たが積荷少數

當分大なる期待出來ぬ

【大阪十日發本社特電】上海における日支の軍事行動が終熄を告げ市中は平穩狀態に恢復し荷役可能になつたので日本郵船では六日から二月初旬以來停止してゐた一般貨物引受を開始しその第一船笠置丸は八日大阪を出帆したが積荷噸數は大阪六十噸、神戶百噸合計百六十噸に過ぎず更に神戶において百噸の中大半は既に上海において荷役不可能なるため餘儀なく神戶に留め置いた貨物で新に平和來の上海を目指して積出された邦貨は大阪神戶を合して百噸に過ぎずしかもその大部分は食糧品にして支那商向の一般貨物は殆ど皆無の有樣である、斯くの如く上海市中の秩序が今少しく回復するまでは上海向出荷はさして期待出來まいと觀測される、尙第二船は十三日大阪發の山城丸である

日露漁業の大合同と條件手續

漁期を前に融資で氣を揉む

【大阪十日發本社特電】露領漁業の大合同は出漁期切迫し手續も急を要するので露領水産組合は連日對策を協議してゐるが同方面に合同資金調達につき八日限り會見した、即ち露領州の出漁は四月十日前に出發せねばならぬに八日まで確實の**一千萬**圓の融資が纏はねため出漁準備も出來ぬやうな少くとも左の通り要項を認めるので二十八日の日支を要するので頗る氣を揉んでゐる

一、先づ五百萬圓又は一千萬圓程度の小漁業會社を設立（新株主に通知後二週間、法定期日を要す）

一、右會社を一千萬圓見返して東拓に同額の優先株（年七分配當）を優先せしむを要す一方日露漁業の資產を分離し生產資金を三千萬圓に見積り右會社に合併し四千萬圓の資本金とすること（この手續にも二週間の豫告期間が必要である）

神戶の爲替強調

高値は警戒氣分

【大阪十日發電通】神戶爲替市場は前日七月物は遂に三十弗割れの二十九弗四分三を唱へあつたが米國の景氣恢復クロス安を入れ時利喰筋は安値買進み來れる爲め相場は漸々引返し賣手買戻へと轉出ビル出廻りと相俟つて頗る強調をたどり三十一弗四分一乃至八分三寶と二、三ポイント方引締り三月物三十一弗八分三に小締の手合を見今一步引締りを期待されてゐるが新高値警戒氣分濃厚である

苑裡の產米を中部米扱にされたい

第一期米から實行を希望

斗南、土庫の產出米が最近當業者の努力によつて著しく向上したといふので商品の**格上げ**をして買ひ度いと正米市場へ願出たことは既報の通りであるが矢張りこれと同様なことが新竹州苑裡の當業者によつて希望されてゐる、即ち苑裡の米は沃野より產出し大甲米檢查所員によつて檢查されるものなるに拘らず一は新竹州に屬し一は臺中州に屬するを以つて北部米と中部米とに區別して取扱はれてゐるのは不合理であるといふので**臺中州**側にも交涉を進め又正米市場に對しても本年第一期より中部米同様に取扱つて貰ふ樣交涉してゐる爲めに使品種の更新調製販賣に努力する必要があるといふので臺中六五號の種類を買入れたがその爲は庄役場取扱のもの三萬斤、米穀商取扱四萬斤、農家取扱一萬斤に達し、その植付甲數二萬六千甲の內三分の二は**蓬萊種**にして又その四分の三は臺中六十五號であるといふ

上旬入超

千四百八十萬圓

【東京十日發電通】大藏省主稅局調査の三月上旬貿易は左の如く千四百八十萬五千圓の入超を示した

（單位千圓）

輸出	二九、五七九
輸入	四四、三八四
差引入超	一四、八〇五

新竹椪柑の

輸移出數量

新竹州柑橘移出組合聯合會における本年の輸移出數量は左の如くに大打

（七十五斤）一等品五九三、二等品五四九、中箱一等品一六二、二等品二四五、天津行大箱一九一、省品一九一、總計八六計一千八百二十七箱にて價格は一等品最高名古屋の十六圓九十錢、最低東京の四圓七十錢、二等品最高下關の十四圓三十錢、最低名古屋の四圓八十錢であり最低價格において一等品が安くなつてゐるのは時期の關係であると

蘭領印度に於ける包種茶の附加稅

三割增の五割となる

蘭領東印度政府は世界的不況のために著しき歲入減を來したのでこの赤字補塡のために各國からの輸入品に課稅することに決定したが本島から爪哇を中心として輸出する包種茶に對しても新たに三割の附加稅を課することに決定從來の附加稅を合せて五割の附加稅となし更に輸入稅を加ふるときは一和に付九四の稅金を徵收されるので包種茶界では前途大いに憂慮され同方面への輸出に際して一大打擊を蒙ることとなつた

最近の移出米

十日迄の移出米の狀況は次の通りである

移出累計

二期蓬萊	七七二、六四二袋
同在來米	四八八、四七四
同長糯米	一、二〇三、九四七
同長糯米	二三四、五四六

△湖北丸（八日）神戶基隆二期蓬萊白一、三八八袋、在來白米八〇袋、長糯白五袋

△福建丸（九日）神戶基隆一期蓬萊三〇〇袋、二期蓬萊七五〇袋、二期糯八〇〇袋

驚異に値する壓搾能率の大超過

鹽糖各工場は公稱能力の約二倍

今期の製糖能率は一般に著しく向上し原料增收に伴ふ製糖期間の延長を餘程緩和し得ることになつたが是れは何れの工場も能率の向上を計つてゐるからで殊に鹽糖各工場に於る壓搾能率の**大增進**は實に驚くべきものがある、今工場每に實際の壓搾率を見るに鹽水港工場は公稱能力千九百五十噸であるから一日の壓搾量三百四十萬斤位が普通であるのに最近では實に一日六百萬斤づつ壓搾してゐる新營工場は能力千噸であるから一日百六十八萬斤出るのが普通であるが今期は一日平均三百萬斤に達し最近では三百三十五萬斤實に公稱能力の二倍に及んでゐる**岸內工**場は能力千二百五十噸即ち一日二百萬斤位であるが實際能率四百萬斤で之又二倍の能率が出てゐる、次に花蓮港製糖所は如何といふに同工場は能力五百噸で一日百五、六十萬斤を壓搾し大和工場は能力五百五十噸、九十萬斤に對して百八十五萬斤に及び何れも能力の二倍に達してゐる、斯の如き實績を出して居るので製糖**終了期**も豫定より繰上げられ新營は四月二十日頃岸內は同廿四、五日頃終了すべく旗尾は他工場よりズツト遲れて一月十五日より開始したので四月一杯掛るべく花蓮港の大和、壽兩工場は何れも一月三日より開始したので終了は五月二十日頃となる見込である、因に壓搾能率の大增進と製糖期間の短縮とは工場の**諸經費**を低減し銳氣の相俟つて砂糖生產費をいやが上に低下し得た模樣である

臺南產業調查會

組織計畫進捗

六年度新事業として臺南の設定となつてゐた臺南州產業調查會に關してはその事業提案は著しい困難を乗り大體の設定を了へた實施事項十一項、各別の基本調査に就てさへ相當慎重なる研究を要するものがありとされ表面上未だ着手までに持到して居らないけれど既に決定事項各項には州部、郡部共にそれぞれ專門的の委員を委囑し追つて依命項目に割して往いつにても調査研究につき得る運びとなつてゐる

つたが向ほ第一着手として行はるるものは山地開發に關する事項と見られて居る

對滿契約の洋灰取扱

七尾の主張問題となる

【大阪十日發本社特電】セメント聯合會は八日總會を開くべく委員の紛糾を見たが總會の延期を惹起した七尾の原案七尾の現對滿洲契約物（二十三萬袋）は今回に限りこれを全部滿洲向と認めるが今後十一月迄（規約改正期）の新契約は總て內地物として處理する並びに七尾の主張＝今後八月までを滿洲扱とするの原案につき懇談を行つたが午後五時に至るも意見一致を見ずために八日の總會は流會とし九日午前十時から改めて委員會を開き總會開催のこととなつた

戎克貿易皆無で寂寥を極むる安平

之も時局の一特例

常時でさへ日に月にさびれつつある臺南市安平港輸入貿易は日支紛爭以來ますます入港船は減少の一途を辿り最近に至つては實に寂寥たるものがある本年に入つて一月に戎克船一、二月に戎克船一、克戎二が入港したのみである特に現下の事情なれば**福州材**の輸入期で月々三四萬圓の荷物を見るのであるが本年一月中約四百圓程買入つて來た外二月は皆無といふ新記錄を出しそのため當地の材木商間では全く品物拂底に困窮し辛うじて他のものを以て間に合せてゐる、既報した日支事件以來の特殊現象として今まで見なかつた石炭の輸入はその後も續いて月に一、二回宛の入船あり斯くては實に昔日の安平の影さへ見得べくもあらぬ現狀であつて**安平築港**港などが話題に叫ばれて居る際之に似つかはしくもない日增しの衰微振りを示して居る哀れな有樣である

期米は軟弱

正市も弱し

大阪期米先限は前日後場止二五圓二五錢迄昂騰したが株式の安移りに自然低落となり前場で十丁方下押後場では更に二五圓一錢と安値を見せ四九錢と戾して止めたが材料的に氣配は向秋調を帶びてゐる之が爲に逆藥、丸稻も弱く神相場は前日同樣依然保合であるが產地は寧ろ軟りとなり多少の入註あるも値頃合はず小口出米のみである同一期蓬萊はその後可成の入註あり八圓九十錢九十五錢所にて昨今大分出米た模樣であるが一般には不渡懸念から除り手出をしてゐない今日迄の喰合は五萬袋見當と見られてゐる

昨年の芭蕉賣高

二百五十八萬三千餘籠

仕向地別と產地別

昭和六年中に於る臺灣青果會社バナナ賣買高は二百五十八萬三千三百四十籠その價格一千六十四萬八千二百一圓にして一籠平均は四圓十二錢に當り之を仕向地別及產地組合別にすれば左の如し

仕向地別

仕向地	箇數	金額	一箇平均
東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]
橫濱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北陸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京都	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戶	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]
門司	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]
札幌	[illegible]	[illegible]	[illegible]
函館	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	二、五八三、三四〇	一〇、六四八、二〇一	四、一二

產地組合別

組合別	箇數	金額	平均
臺中	[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
組合外	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右によれば仕向地別では東京最も多く二百七十二萬餘圓で第二位は神戶の百六十七萬圓で大阪、下關、門司は何れも百萬圓以上の大販荷受地である、次に產地別に見れば矢張り臺中の六百九萬圓が他州を拔き五割以上を占めて居り高雄は四百三十四萬圓で約四割に相當する

米專賣には幾多の難點がある

臺鮮米は移入統制

堂島　文箭郡次郎氏談

五ケ月振りに八日來臺した堂島の文箭郡次郎氏は十一日中南部に赴く筈であるが、政友會內閣の產業五ケ年計畫の中にある米專賣問題や再禁後の米價對策に先行稅其他につき次の如く語つた

米專賣問題は從來懸案か識者の口に唱へられたが極めて困難な問題だけに歷代の政府も之に手を付けることが出來なかつた、然し**現內閣**は產業五ケ年計畫の中に之を加へ益々之をやつてみる意氣込みらしく山本農相の如きは之に大賛成の模樣である、政府の意圖は米穀の買收を實行するにしても政府は之に利害關係を持たず少しも儲けないで政府自ら潔白し生產者も立行くやう、又消費者にも利益といふ値頃で配給しやうといふのである、而して**臺灣米**や朝鮮米は政府で買上げないで、移入統制をするといふのが大體の方針であるサテ之を實行するに當つて米穀取引所、問屋其他の買收に要る資金を出するかといふに米穀取引所は拂込資本金で買收し之に二千餘萬圓を要する、又取引員は最近五ケ年間平均の一ケ年間賣買出來高に對し一石に付五錢づつの割で買收する、之に九百卅五萬圓、其他**全國の**正米業者の買收に六千餘萬圓といふわけで問屋小賣商等は政府の指定商人となるものには賠償金を交付しないで、その他のものに之を交付する、それらのものを合せて米專賣の實行に一億百萬圓の資金を要する計算となつてゐる、取引機關の買收はそれで出來るとしても政府が之を實行するに際し、種々な**難點に**逢着しないかを疑ふ、少くとも私の考へとしては

一、農家よりの買上げ方法を如何にするか

一、消費者への配給を如何にして圓滑ならしめ得るか、若し之を誤ると、人間を干物にする虞がある

三、產業其他の取締りを如何にするか

四、豐凶の場合の對策　買上價格如何

五、外米を輸入するにしても値が高いと內地米のみ消費し外米を喰はないやうなことがありはしないか

六、同じ地方でも耕地の上下耕作方法の如何により收穫量に生產費を異にする、それを一率の値で買上げるとせば不平不滿が起るであらう、それを如何にするかと云つたやうな疑問、難點があるやうに思ふ（未完）

南支南洋

經濟界

華銀から見た

四日の華南銀行總會における林總理の營業概況報告は次の通りである

當期間における內地並に當行店舖所在地方經濟界の概況を略述すれば內地にあつては**歐米財界**の動搖、滿洲事變の突發及全支に亙る猛烈なる抗日運動等のため對外貿易頓挫を來し諸物價更に續落して財界愈々多事となり且巨額の正貨流出し之が對策として日本銀行は前後二回に亙り金利引上を斷行せり偶々十二月に入り內閣更迭し金輸出再禁止となるや果然爲替急落し株式を初め一般商品亦昂騰を示し經濟界を刺戟したるも內外の情勢よりして財界の前途遽に樂觀を許さざる狀態に在り**次に本島に**於ては重要物產たる米、砂糖、青果、茶、石炭等の市況依然不振なりしに加ふるに日支問題惡化のため對岸貿易杜絕し一方內地金利昂騰に順應して金利引上ありたるため金融梗塞愈々顯著となり一般的不況裡に終始せり關東方面依然不安且氣候不順に因る生產減少に伴ひ農產物の不作は市價下落と相俟つて農村の疲弊甚しく不況深刻を加へたり殊に滿洲事變勃發以來反日經濟絕交となり對日取引杜絕し、市場全く閑散裡に越期せり**海峽植民地**同地物產の大宗たる護謨は歐米に於ける需材料輸出に市價暴落し遂に七仙臺を現出するに至りたるが偶英國限產協定成立有望を傳へられ多少反撥を見たるも商貨山積して市況不振を免れず其他の土產品も亦依然不昧にして一般商況不振裡に越年せり**爪哇**、同地主要物產たる砂糖、護謨、コプラ、茶等を初め一般農產物市價依然不昧のため地方購買力減少し不況深刻の折柄豪貨の下落は同地輸出貿易を著しく不利ならしめ財界更に惡化せり**爪哇銀行は**歐洲金融恐慌の影響を蒙り一時貸付の回收を制限したることすらあり當行店舖所在地の經濟界は世界的不況と對支時局の影響を受け何れも未曾有の不況裡に終始したるも當行は既定經理方案に基き經理、業務の改善、經費の節減等經濟努力したる結果幸に別紙損益計算書の通り大體所期の成績を收め**滯貨出に對し**十八萬五千四百六十七圓四十錢の銷却を爲し得たるは中央政府、當局總督府並に各關係銀行の御援助に負ふ所至大にして株主各位と共に深謝に堪へざる所なり

豆粕弱含

全く氣迷ひ

豆粕相場は八、九兩日は最高の爲一圓四十四、五錢所を唱へてゐたが十日は突如歐洲の惡氣流から銀の低落となり八十圓突倒れを見せたので豆粕神値も自然低落して一圓四十一、二錢を唱ふるに至つた、目先相場としては全く氣迷ひで見込たたず唯銀相場の成行如何によつて變動あるものと見られてゐる、尤も昨年十一月より本年一月にかけての豆粕移出高は一千三十三萬枚に達し前年同期間の七百六萬枚に比し三百三十萬枚の激增を見せてゐる、同業者へはその中二百萬枚で二月以降は五十萬枚見當とされ本月中にも五十萬枚の移入あるものと見られてゐたが米價が豆粕相場に伴はなかつたので豫想された程の移入なく漸々二、三十萬枚とされてゐる

肥料總會

損失金を補塡

監査役は重任

【基隆電話】臺灣肥料會社總會が十日午後一時から基隆本社で開催二上社長、今岡專務、中辻、後宮各重役、株主委任狀を合せ六十五名出席、各提案を可決監査役の改選を行ひ全部重任本期損失金五萬五千圓を全部前期繰越金及び別途積立金を以つて補塡し無事閉會した

倉庫協會

設立を協議

【大阪十日發本社特電】日本倉庫業協會では八日工業倶樂部で倉庫業統制に關する委員會を開き日本倉庫協會設立に關しその組織資金問題等を協議したが下打合せだけで散會し來る四月二十七、八日頃大阪で開催の聯合總會に原案を作製する事となつた

新竹州下の帽子好況

六年は三十三萬圓の大增加

新竹州下新竹、苗栗、苑裡三檢查所における昭和六年中の帽子檢查數量は左の如く前年に比し百三萬二千八百五十五箇、價額三十三萬四千八百八十八圓の大增加を來した

	檢查數量（箇）	價額（圓）
帽	[illegible]	[illegible]
大甲帽	[illegible]	[illegible]
麻帽	[illegible]	[illegible]
林投帽	[illegible]	[illegible]
ビスコース	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

一期苗代枯死

大湖郡下の一部

新竹州大湖郡獅潭庄方面は二月下旬からの降雨續きに依り苗代腐朽し全く苗代は三分の一枯死し生き殘つた苗も萎縮し本年一期の植付を憂慮されてゐる

臺中米價（十日）

蓬萊米玄八、六〇錢、四八、〇五錢、九四八、九〇錢、在來米一〇、二五錢　西袋出來高蓬萊米三三九袋、丸糯九七袋（臺中電話）

內地殘存米

北海道外十二府縣分

三月一日現在の中間報告

【東京十日發電通】三月一日現在の內地在米見込高調査に關し十日正午迄に報告ありたる北海道外十二府縣（岩手以下廿八縣）の分の在米狀況は

（單位石）

內地米	一三、二六四、六七三
朝鮮米	八四七、九六九
臺灣米	一一五、八八一
外米	一六、一三六
計	一四、二四四、六五九

△累計

內地米	三八、二三五、五〇一
朝鮮米	一、一四八、五〇一
臺灣米	二七二、五九六
外米	四三、五八六
計	三九、七〇〇、一八四

商況　十日

米況

臺米相場

基隆貨車渡百斤

		前日對比
二期在來米	六、二五	同事
北部一期蓬萊米	七、二五	同事
同二期同米	七、八九	一安
中部二期蓬萊米	八、〇三	二高
南部二期蓬萊米	七、八〇	同小
北部同九糯米	八、八五	八高
中部同上	九、〇八	三安
南部長糯米	六、四五	十安

正米市場

（公定相場）

			出來高
一期蓬萊	當	[illegible]	[illegible]
二期九糯	當	[illegible]	[illegible]

基隆在庫米

（十日朝現在）

一期蓬萊米	三、四三四袋
二期蓬萊米	七、九一六
一二期蓬萊白米	二、九六二
一二期丸糯白米	三、九五六
二期長糯米	二、四八七
同　白米	一、六六五
一二期在來白米	二、九七三
其の他	[illegible]
合計	四四、四五四
到着米	十五車（一五五四）

高雄在庫米

（十日朝現在）

二期蓬萊米	五〇、九〇袋
同在來米	二三、六二六
同九糯米	[illegible]
同長糯米	五、三五七

正米市況（後場）

期米安に當市場も弱し

▲二期蓬萊　當限　中限　先限

八、〇二　八、一五　不市

▲二期丸糯

八、九三　九、〇五　九、二一

九二　〇四　一三

▲二期蓬萊米　前場小弱き氣先後場期米相變らず小甘く保合を續け蓬萊は賣買共控へられ小弱く當限八、〇二錢と昨後場と同じに商

青物卸相場表（十日）

臺北市中央卸賣市場　青物（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷（赤）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（白）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯（俵）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱（和）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蒜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
チサ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
シンギク	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
結球白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥藍菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大心菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花椰菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミツバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ウド（貫）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モヤシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來西瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菜豆（九）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
枝豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
えん豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豌豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豌豆仁	[illegible]	[illegible]	[illegible]
夏蜜柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
レモン（箱）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
椪柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桶柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苹果（箱）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨（箱）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

【備考】當日賣高一、一四五圓

魚類卸賣相場（十日）

臺北市中央卸賣市場　魚部（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
マダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮪（シビ）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カヂキ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イセエビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
クルマエビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生スルメ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カレイ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カニ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
サバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
サヨリ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
タチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甲イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小キグチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ヒラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ハモ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ホーボ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆ニベ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
コチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ザツ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
コロダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
グチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太刀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ザツ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中皿子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ハラシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小フカ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モチ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ザツ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中迷子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘タヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
イワシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]

【備考】當日賣高[illegible]

東西南北

臺北醫院に入院中であつた工藤臺北州監査役が幸ひに病氣も殆ど快癒し十一日退院する十日臺北の丸田監査役が來臺した、二十日頃には新高の金行常務がやつて來る名士の來臺も下火になつたが、內地出張から木村臺北州君や近藤宮憲門君が歸つて來た、鷹羽丸や朝日丸には何でもない大概揃つてゐる客▲南の有田勉三郎君、近藤政次の顏觸も整然と揃つて男振り一段と良くなつたが、流石にお說だけに氣は若くて元氣であつても眼鏡なしで新聞が讀めない、イヤ日中は讀めるが夜は眼鏡として讀みにくいといふので老眼鏡を用ゐてゐる▲老眼鏡も前のから頭度のものを用ゐてはいけないとあつて弱いのから漸次に強いのに替へて行くクモりだとある▲老眼鏡を用ゐないで押通す事が出來ればこれに越したことはない、六十歲でも眼鏡を用ゐない人に武智、相馬、頭などいふ新界の巨頭がある▲眼鏡を用ゐて男振りの好く見えるものと男振りの惡く見えるものとがある、有田君などは前者の方であるかも知れぬ、併し伊達眼鏡でないことだけは保證する、南北子なども眼鏡をかけると伊達男に見えるかも知れぬがそれをかけずに押し通してゐる一人だ。ワツハツハ。

株況

東京國債

	▲前場寄	引
甲號五分利	八七、一五	[illegible]
第三五分利	八六、三〇	八六、二〇

昨日の市況

株式	區々
綿絲	保合
期米	弱含
砂糖	強い

堂島米況前場

【大阪十日發電通】株式安を入れ當限は小堅いが中限下放れ先限は弱先、尾其他地場軟派、正米筋ち賣り東京筋海賊、高雄ッパラ買も利かず二十五圓十三錢と不勢に初め目先筋の利喰に十七錢と下支へ地場弱氣筋の買に二十二錢と戾し後商內に跡チリ安を辿り十四錢と保合つて大引

堂島米況後場

【大阪十日發電通】各地の盛況を入れて活氣なく正米筋、朝鮮筋、小口米筋買物ありて東京筋伊東の買に海賊其他地場の乘替買で廿五圓〇九錢と小安く寄り其の後買物杜切れ更に〇一錢と落したるが閑散にて小口の玉の出具合に依り浮動を示し十錢と附け〇九錢で大引

堂島前場先限兩建

控除主なる手振

賣方	潮先三、一〇〇石、妹尾一、〇〇〇、岡米七〇〇、北川六〇〇、村岡五〇〇、田中金、橋本五〇〇
買方	新井二、三〇〇、絲崎、栗野、廣瀬、工藤八〇〇、多木栄七〇〇、海賊[illegible]

堂島兩建控除表合

當限	賣方	北川以下九店　一一、六〇〇石
中限	賣方	海賊以下二十七店
	買方	北川以下二十四店　一五、四〇〇石
先限	賣方	海賊以下二十四店
	買方	綿辰以下十八店　八二、〇〇〇石

大阪期米

▲後場

節	當	中	先
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲前場先限は[illegible]

東京期米

	寄	高	止	安
當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戶期米

	寄	高	止	安
當	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京株況前場

【東京十日發電通】昨日日銀に於ける金融對策懇談も格別の事なく外部不良であつたが當限の玉整理に忙殺されて新規買物も警戒され諸株は區々高下保合となり紡績株は鐘紡二〇錢高新一圓二十錢高に引締り砂糖株は日糖總賣合七、八十錢高程株では前線七十錢高東拓一圓高が目立ち日糖、後野船んど變らず東株は賣買共鈍く人氣で氣迷ひ當三十錢高新五十錢安に引け短期新東は一圓の買に支へられ七十錢高を支へ七十一圓三十錢と引け

東京短期

▲前場　寄　引

東新	[illegible]	[illegible]
日鉛新	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]

東京長期

▲前場（引）

郵船	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
東洋紡	[illegible]	[illegible]
日清紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
臺糖	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
日本水	[illegible]	[illegible]
淺野	[illegible]	[illegible]
後野	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]

東京株況後場

【東京十日發電通】上旬貿易は約千五百萬圓の入超を示したが明氣とならず却つて鐘紡の強含みに紡績株は強調となり商內閑散作ら諸株概して小堅く鐘紡は西高と呼稱して二圓六十錢方昂騰し新五十錢高、砂糖株では明糖六十錢安其他日糖、淺野、日石、富士紡四、五十錢高、東株は當三十錢安新東は手堅く八十錢高と大引

大阪短期

▲後場

東洋紡	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]
日窒	[illegible]	[illegible]
日紡	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]

大阪長期

▲後場

大株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]
日松	[illegible]	[illegible]
日產新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

銀塊

倫敦現物	一七片二分一	
同先物	一七片一六分一	
紐育現物	二九仙八〇	
同先物	三一仙九五	
	午前十時	午前十一時
大連現物	七九、三〇	七九、六五
同先物	七九、六〇	七九、八五
	二時	三時
大連現物	七九、〇〇	七九、一〇

絲況

棉花

（米棉ミドリング）

大阪綿絲

	寄	引
▲前場　限	[illegible]	[illegible]
▲後場　限	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄	引
▲前場　限	[illegible]	[illegible]
▲後場　限	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲

	寄	引
▲前場　限	[illegible]	[illegible]
▲後場　限	[illegible]	[illegible]

糖況

玖馬

爪哇

大阪現物

三月	[illegible]
四月	[illegible]
五月	[illegible]
六月	[illegible]

大阪定期

	寄	引
三限	[illegible]	[illegible]
五限	[illegible]	[illegible]

大連取引所

大豆現物	[illegible]
三月物	[illegible]
四月物	[illegible]
五月物	[illegible]
六月物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
三月物	[illegible]
四月物	[illegible]
五月物	[illegible]
六月物	[illegible]
七月物	[illegible]
豆油現物	[illegible]
三月物	[illegible]
四月物	[illegible]
五月物	[illegible]
六月物	[illegible]

神戶市中相場

大豆現物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
硫安內國	[illegible]
過燐酸	[illegible]
同	[illegible]
燐石現物	[illegible]
小麥內地	[illegible]
麥粉百合	[illegible]
鰊粕	[illegible]

神戶豆粕

三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]

シカゴ小麥

穀肥

婦人と家庭

內臺融和の一

體驗を語る（一〇）

理解の深い姑を持って幸福な生活を送る私達

楊海盛氏夫人淑子さん

林柏壽氏の秘書をしてゐる楊海[illegible]竹町三丁目の盛氏のお宅を訪ねると、和服姿の淑子夫人は應接間で先づ昔の**◇思ひ出**から話を進められました。

私は獨身時代から臺灣へ來まして人様の世で御世話になつてゐました。結婚生活はもう二十年になります。內地の方へは主人と一緒に東京へまでは行きましたけれども國へは一度も歸つた事が御座いません。私の國は鹿兒島縣で御座いますが兩親も御座いません。兄弟が東京に居りますのでその時に東京で會つて來ただけです。私達が結婚をしました當時は一寸でも街を歩いてゐると後から本島人と結婚をしたと言つて皆が珍らしさうに見てゐましたが、自分はそれを何とも感じませんでした。ただ結婚してからもうこんなに長くなりましたのにまだ**◇入籍が**出來ません。それが何よりも辛いと思ひますどうか、內臺の眞の融和のため一日も早く入籍の出來るやうに切にお願ひいたします。私は時々支那服も著ますが、洋服が嫌いではなく唯時合せの和服がありますから皆それを著て居ります。私達の部屋は二階で御座いますが、子供の勉强の爲めに全部疊が敷いてあります。そして下だけが本島式になつてゐるので、つまり私達の部屋は內臺折衷になつてゐる譯であります**◇食事も**日本料理を食べたい時は日本料理も拵へますが時間の不經濟もあるし又、姑には日本料理が合ひませんから大抵は臺灣料理を頂いてゐます私は本島人と心の打とける言葉が言へませんけれども日常に使ふ言葉は大抵は判つて困りません。主人には兄弟がなく、今年六十七歳になる母が居りますが家庭の仕事は全部自分がやつて行くのが當り前とは思ひますが母は昔者ではありますが割合に**◇理解が**あつて進んで細々の仕事をして下さいますから私は非常なる助手と云つた具合になつてゐます。自分の姑を責めるのはおかしいけれども、同じ一家にゐる夫婦さへもたまには面白くない時も御座いますのに、まして姑と嫁との間には時折感情を害する時も御座いませう、併し私の姑は人の感情を害するのが嫌ひな方ですから、私は一度も姑からこごとを言はれた事が御座いません。恐らく內地人の姑さんでもこのやうな人は少いだらうと思ひます、今の人は自分の子供に中等教育を受けさせるのが當然と思つてゐますが、昔の本島人の家庭では子供に中等教育を受けさせると云ふことはなか〳〵大變な事でありました**◇主人は**公學校を卒業すると同校の山口先生が一所懸命に中等學校へ入學するやうにお奬めして下さいました。併し當時の臺灣では中等學校と言へば師範學校だけであります、そして近所の方々は若し中等學校へでも入ると後日兵隊に行かなければなりませんと言つて種々母を脅かしました。その上父は病身で子供の教育については一切母任せでした。その當時の私達の家は餘り豐かな方ではなかつたのですから、山口先生がお勸めして下さつても母が許しませんでしたらば主人も師範學校や東京の專門學校を卒業する事が出來なかつたに違ひありません それを旨**◇母一人**がやつて下さいました、矢張り母は本島人婦人の中でも傑出した人で先見の明と强い意志の人でありました併し母は餘り外出する事を好みません。その代り信仰心が深いので神佛のお供へをするのが一つの樂みとして居ります、本島人の家庭には長所も短所も御座います。本島人は親を思ふ觀念が內地人よりも深いと思ひます、それに祖先を祭ると云ふ習慣は結構だと思ひます、併し餘り子供を偸逃しないやうに見えます。この點は改める必要がありはしないかと思ひます。本島人は**◇大家族**ですが、大家族も惡くは御座いませんが、併し餘り大家族になると家庭がごた〳〵するやうな嫌ひがあるやうに思はれます。若も大家族の場合には兩親のゐる間に子供達に對してそれ〴〵財産を分配して置いて後日兩親でもなくなつた時に兄弟達が財産の分配爭ひをするやうな事のないやうにして置く必要がありはしないかと思ひます。本島人の家庭では男のお客様がゐらつしやつた場合に奥様がお出になりませんがあれはどう云ふ譯でせうね、[illegible]呼屋なら男女が一緒になると[illegible]も存じませんが、家庭の客としてお出になつた場合には**◇奥様達**も出て一緒に面白くお話でもしなさつたらよいと思ひます。併し本島人婦人はよくも一日中落ち付いて家庭の整理をします。最近随分と變つて來ましたが併し本島人婦人の服裝は惡くは御座いませんね、炊所は內地人の家庭のやうに流しを拵へたら良いと思ひます。もう一つ改善したい點は宗教に一夫一婦にしたい事であります。今までは女子許りが貞操を守つて來ましたが、男子方でも矢張り貞操を守つて頂いたら家庭も不和にもつと幸福な生活が送れるのではないかと思はれます。(終)

（寫眞は淑子夫人と一人娘の松英孃）

『頭のいい子を低能にする『アデノイド』

學齡兒童に最も多い

醫學士 館田直光

近頃衛生思想の發達と共に兒童に「アデノイド」があると知能の發育に著しい影響を及ぼすと云ふことがやかましく云はれ始め父兄の間にも多少この方面に知識をもつてゐる方もありますがまだ一般的にはよく知られてゐません。殊にこの**新入學期**を控へて兒童の身體を檢査してもらひもしこの「アデノイド」があつたら早く治療してやらないと折角頭のいい子供でも低能になつてしまひます「アデノイド」とは咽頭扁桃腺の病的肥大のことであります。扁桃腺の病には口外扁桃腺、舌根扁桃腺、咽頭扁桃腺とがありますが、アデノイドと云ふのは咽頭扁桃腺の肥大を云ふので、幼齡期の兒童から十歳位までの兒童が最も罹り易い病氣であります。父兄や教師等がかうした異狀を發見してすぐ專門醫の治療をうければ後に障害を殘すことなく全治するのですが、これを氣付かずに放つておきますと前にも云つたやうに相當の**記憶力も**あり、聰敏な子供でも低能になつてしまふやうな場合もままあるのです、つまり耳の聽こえが鈍くなりますので教師のお話が充分に聞きとれず理解力が鈍くなり夜眠るときにも鼻で充分呼吸が出來ないので、口で呼吸をする結果イビキをかき、そのために安眠が出來なくなる等々のことが精神方面に影響するのです、段々注意が散漫になり、一つの事に永續きせず、常にイラ〳〵してゐるやうになつて、學業成績が悪くなります、病氣もこれ位に進むと、一種の「アデノイド性の顔つき」に變り顔面筋が緊張を失ひ、鼻がつまるために口を半開きにし一見どことなく間拔けてみえます

又肉體的には消化障害を來し、それにつれて起る榮養不良等一般狀態をそこね、風邪に罹され易く、肺炎、肺結核、百日咳等にかかりやすくなります、又腺病も之れが原因することが多いと云はれます、この治療法ですがこれは切除手術より外にありません、この手術には二通りあります その一つは扁桃腺の一部分を除くのであつて、今一つはその全部を除つてしまふものであります、どれでも手術は至つて簡單でありますからこれのある小兒は躊躇することなく速かに切除して貰ふのはその兒童の健康のために必要なことです、けれどもこの扁桃腺は**生理的に**誰でもあるものであるからして肥大して障害を起さぬものは決して手術する必要がありません、障害があれば初めて切除するので幼年者には一部分の切除だけで充分なことが多いのであります

JFAK 三月十一日

▲午前六時三十分 朝の挨拶、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)
▲午前八時 全島氣象通報(東京)
▲午前九時三十分 家庭講座料理問答 △狹心症について(醫)△長春の氣候及滿洲への內地人進出如何
▲午前十時 今日の家庭料理獻立 △烏賊のフライ△烏賊の足と和布のおつゆ
▲午前十一時 日用品小賣値段(臺北市公設西門市場發表)
▲午前十一時五十九分 正午の時報△氣象通報(臺北測候所發表
▲午後零時十分 放送局編輯ニュース
▲午後零時二十分 慰問娛樂時間(レコード演奏)△長唄「供奴」唄松島庄三郎、三味線杵屋六三郎同杵屋勝七郎、囃物望月喜三郎社中
▲午後五時 子供の時間(東京)お話「元氣の一生」(子供ノテキスト一六ページ)工學博士伊藤圭二
▲午後五時三十分 英語講座 初等科(二十七課)(東京)村岡博
▲午後六時 連續童話(臺北)「飛行少年」(その一)栗山武矩
▲午後六時三十分 講演(臺北)「經濟國難に對する我らの覺悟」賀川豐彦
▲午後七時 奉天より「滿洲國祝賀會狀況」奉天大和ホテルより中繼
▲午後七時三十分 講談(東京)「頑固未定」一龍齋貞山
▲午後八時 マンドリン合奏(臺北)△ニエル、ソサエテイ、指揮吉岡恒一 △歌劇「椿姫」拔萃曲(ヴエルデイ作曲、マルチエッ編曲)二、組曲「スペインの印象」(ブーシユロン作曲)イ、行列ロセレナーデ ハ、稜堡の樹下にて ニ、ボレロ
▲午後八時三十一分 奉天より(奉天)奉天放送局
▲午後八時四十分 漫談(臺北)「東京銀座風景」大辻司郎
▲午後九時二十分 時報▲氣象通報(臺北測候所發表)▲今日のニュース▲放送局編輯ニュース▲[illegible]事項▲明日のプログラム發表

—新刊紹介—

◇臺灣社會經濟[illegible]なる雜誌がその調査所より創刊された、內容は、學としての社會政策學、方法論の問題、臺灣社會經濟史、臺灣における經濟[illegible]一九三二年の回顧、臺灣經濟日誌、資料等でなか〳〵充實したものである（定價二十錢）（臺北市新起町一の三臺灣社會經濟調査所發行）

東亞の謎 (215)

作者 國枝史郎
畫家 伊藤順三

取りつ取られつ（九）

「實はね、ちよつと、お願みしたいので」

また市太郎は探るやうに云つた

「何んでせうな、どんなことで?」

此方にちよつとでも損のいくことなら、めつたに頼まれることではない、もうすつかり利己的になつて、用心しいしい汪は云つた。

「大したことでもないんですよ。……今日誰かお家の者が、庭園に居りやアしませんでしたかな」

「今日……庭園に……家の者が……アッハハハ、兵匪々々しい。わしの家の庭園へなら、盗人となく家の奴等が、出たり這入つたりいたしましたよ。……」

「さうでせうな、大笑いだ。實は先刻私ですがな、うつかりお家の庭園へですな、土塀越しに包物を投げ込んだので……」

「へえ、何を、わしの庭園へ。……で、何かその包の中に……」

汪は怒深さうに[illegible]にしさうに。汪は瞼んだ眼をパチ〳〵させた。

「ナーニ、ナーニ、何んでもないので。……たいして未練は無いんですが、併し私ことりましては、ちよつと大切な品物が這入つてゐるので……」

「ああさうですか、ようござんす直ぐそれでは探がさせて見ませう」

氣安く汪は奥の方へ行つた。十分あまりも經つた時、汪は包物を持つて出て來た。

「家の婢婦の奴が拾つて置いてゐた時匿つて來たさうで。恐縮ですが、頭藍してよこしました。これでせうな、これだといふことで」

「さうですとも、これは何うも。……お禮です。こいつを、懸藍つていふなに」

「さうですかい、頂きませう」

汪は紙幣を受け取ると、自分のポケットへ捻じ込んで了つた。

市太郎は汪の家を飛び出した。

× × ×

同じ日仁濟の[illegible]の部屋から、[illegible]仁濟の[illegible]が見[illegible]るやうに現つた

「取りやがつたな! 地圖を!」[illegible]

[illegible]通り主屋へ現はれ、武村の部屋へ段入した。

「武村さん、健郎取つたれ!」

「何を?」

と武村は驚いたやうに云つた。

「何をぢやない例の地圖だ!」

「地圖は健郎が占有してゐるだ」

「それが無いのだ、その地圖がないのだ」

しかし武村はセセラ笑つた。

「ご冗談ものでせう。[illegible]やア不可ない」

「本當です、武村さん、地圖がないんです」

さう云つてゐる[illegible]悄に、假りらしいものが無かつたので、武村はすつかり胆を潰した。

「へえ、それぢやア本當なんですか。……それにしても何奴か……そんなに素早く……」

二人はひどい緊張の顔を、しばらく無言の顔突き合はせてゐた。

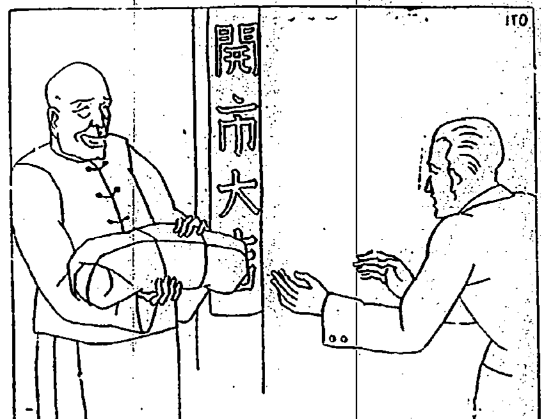
吉五郎は家にゐなかつた。

（市太郎の家へ行つて待ち伏せしてやらう。さうして捕へてあの征を……）

から思つて彼は△△町にある市太郎の家の方へ歩いてゐた。

市太郎の家の門口まで來た。

市太郎の家と云つたところで、一軒持つてゐるのでは無く、二階借りをしてゐるのであつた。飛草屋の二階を借りてゐるのであつた。



▲萬なかだち

求職 一件一回 其他 一名一回 [illegible]

撞球場讓る 目下營業中 [illegible] 兒玉町四の十八 [illegible]

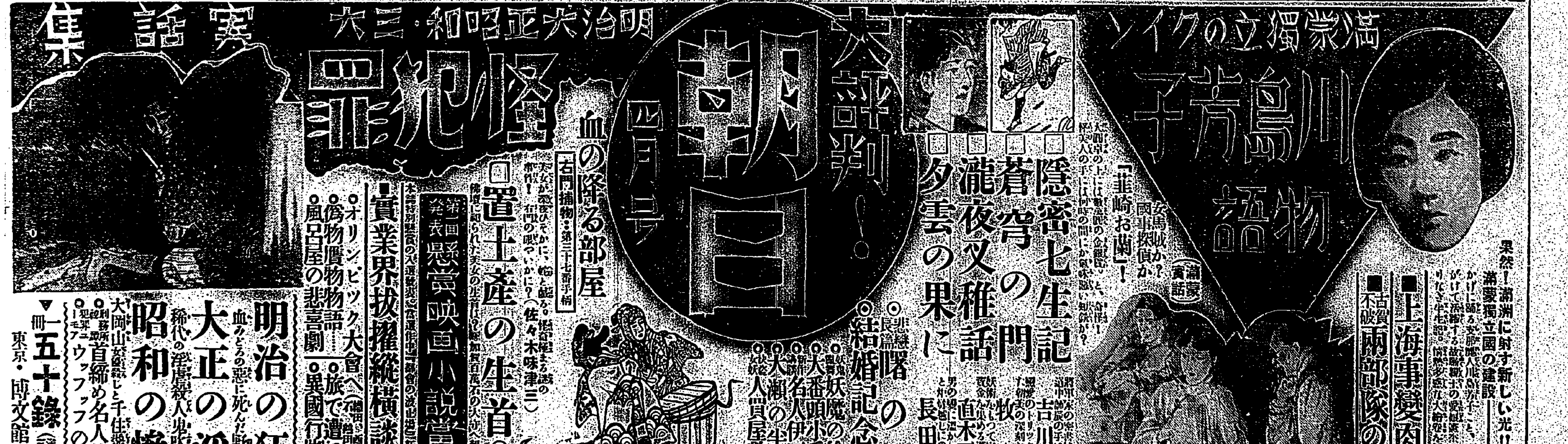
讓舖 [illegible]

貸店 [illegible]

未婚 [illegible]

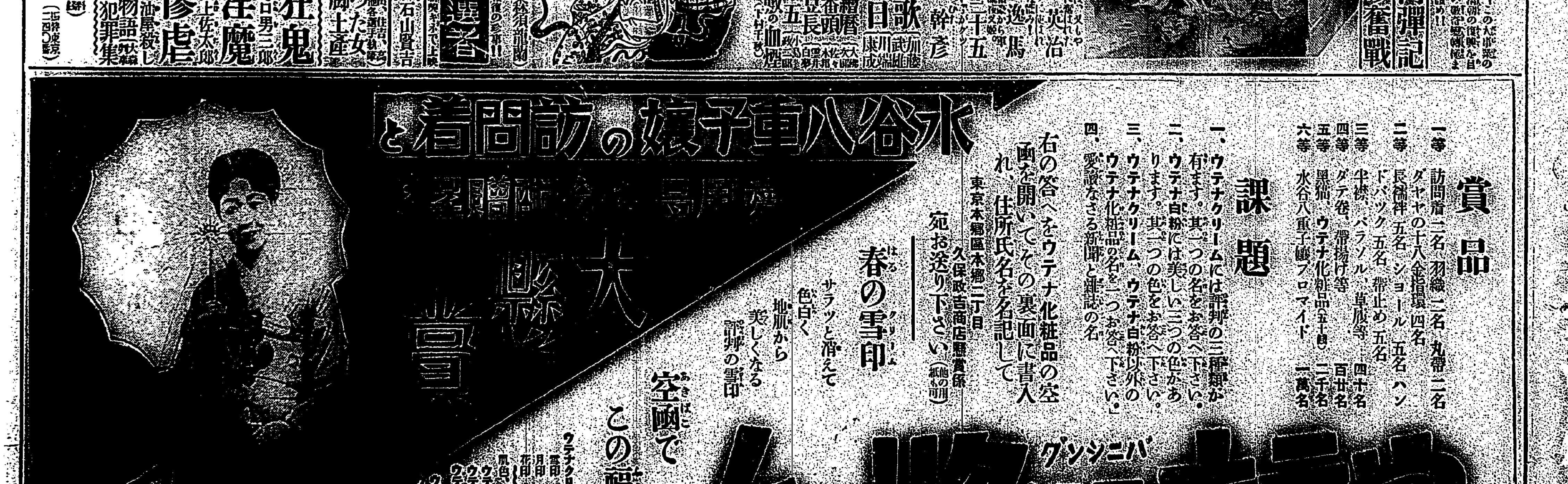
採用 [illegible]

恩給立替 [illegible]


満蒙獨立のクイン
川島芳子物語
女馬賊か? 兩軍探偵か?
「韮崎お蘭」!
満蒙實話
■上海事變肉彈記
■古賀不破 兩部隊の奮戰
果然! 満洲に射す新しい光!!
満蒙獨立國の建設 — [illegible]

大評判!
朝日 四月號
□隱密七生記 吉川英治
□蒼穹の門 牧逸馬
□瀧夜叉稚話 直木三十五
□夕雲の果に 長田幹彦
◎結婚記念日 加藤武雄 川端康成
◎悲戀長篇 曙の歌
◎妖魔の繪曆
大番頭小番頭
名人伊豆長
大瀬の半五
人買屋敷の血煙
血の降る部屋 右門捕物・第三十七番手柄 佐々木味津三
◎置土産の生首
第一回懸賞映畫小說當選者發表
■實業界拔擢縱横談 石山賢吉
◎オリンピック大會へ
◎偽物贋物物語
◎旅で遭つた女
◎風呂屋の悲喜劇
◎異國行脚土產

明治大正昭和・三大怪犯罪
實話集
明治の狂鬼 血みどろの悪に死んだ野口男三郎
大正の淫魔 稀代の淫虐殺人鬼吹上佐太郎
昭和の慘虐 大岡山[illegible]殺し千住[illegible] 首締め名人物語 アウフフの犯罪集
▼一冊五十錢
東京・博文館


水谷八重子孃の訪問着と
[illegible]
大懸賞

賞品
一等 訪問着二名 羽織二名 丸帶二名
二等 ダヤの十八金指環 四名
三等 長襦袢 五名 ショール 五名 ハンドバツク 五名 帶止め 五名
四等 半襟、パラソル、草履等 四十名
五等 ダテ卷、帶揚げ等 百廿名
六等 黑猫、ウテナ化粧品(五十錢) 二千名
水谷八重子孃ブロマイド 一萬名

課題
一、ウテナクリームには評判の三種類が有ます。其の一つの名をお答へ下さい。
二、ウテナ白粉には美しい三つの色があります。其の一つの色をお答へ下さい。
三、ウテナクリーム、ウテナ白粉以外のウテナ化粧品の名を一つお答へ下さい。
四、愛讀なさる新聞と雜誌の名

右の答へをウテナ化粧品の空函を開いてその裏面に書入れ、住所氏名を名記して
東京本郷區本郷二丁目 久保政吉商店懸賞係宛お送り下さい

春の雪印
サラッと溶けて
色白く
地肌から
美しくなる
評判の雪印

空函で この福運

ウテナ雪印(バニシング)クリーム

ウテナクリーム 雪印 三十錢 六十錢 月印 五十錢 七十錢 花印 五十錢 一圓
ウテナ水白粉 肌色 白色 健康色 [illegible]
ウテナほゝ紅 ウテナ口紅 [illegible]

新國家の陣立
全く出來上る
政治始め式を擧行
長春市民は盛大な慶祝行列

【長春十日發電通】滿洲國執政就任の盛典の後を受けて、十日正午新執政溥儀氏が王道政治の第一歩を踏出す政治始めの式が七馬路の執政府で擧げられた、十一時頃から臧式毅氏以下の新政府要路の人々は續々詰かけ、溥儀氏の出座を待ち大廣間で先づ三院六部長の職員親任式が行はれ、鄭孝胥氏以下[illegible]を執政より受け新國家の陣立が出來上つた、之に次ぎ初會議が開かれ、國家組織法、人民保障法[illegible]、執政府以下の中央官制案を附議可決し、執政の決裁を經て國内に發布された大同[illegible]新の政治始めを祝福する數萬の長春市民は午前十時[illegible]前の廣場に集合し、爆竹を合圖に堂々たる列を造り、新五色旗を打振り街々を練歩き、空には數機の飛行機が宣傳ビラを撒布し、天地相呼應して新國家の門出を祝福してゐる、我在長春の各部隊さへ滿洲國に敬意を表するためと陸軍記念日を兼ね市外廣場で晴れの閲兵式を行つた

民族自決の立場から
列國に承認を求む
滿洲新政府の意向

【奉天十日發電通】滿洲新政府は日本及び列國に對し民族自決の立場より獨立せる旨を述べ承認を求める筈であるが列國の急速的承認は困難と見られてゐる從つて近く聯盟調査員の來滿するを期として滿洲國の實情を充分諒解せしむべき意向を有してゐる

國務總理以下
正式に任命
執政府で親任式

【長春十日發電通】執政溥儀氏は十日午前十時國務總理以下三院六部長を任命し正午執政府において親任式を擧行した、その顔觸れは左の如くである、又參議院參議も左の如く任命さる

參議府議長　張景惠
副議長　湯玉麟
參議　袁金鎧
同　張海鵬
同　貴福
同　羅振玉

尚左の如く各部次長も任命した

民政部次長　葆康
軍政部次長　王[illegible]
財政部次長　孫其昌

建國祝賀
第一日
チチハル大賑ひ

【チチハル十日發電通】十日の陸軍記念日は滿洲國建國祝賀第一日に相當し、且つ稀に見る好天氣なので非常な人出で、午前十時半から行はれた鈴木○隊の[illegible]には三萬の觀衆を集め、我將兵の壯烈なる動作と軍容の正確さに感嘆した

陸軍記念日の祝宴

偕行社に開かれた陸軍記念日祝賀會の宴會場（寫眞は偕行社階上より俯瞰した光景で食堂を埋める島都の軍部官民の主なる人々）

新竹の記念日祝賀會

【新竹電話】新竹市の陸軍記念日祝賀會は十日午後五時から公會堂にて飛行出席者三百五十名來賓[illegible]に參加した現役兵も加はり盛[illegible]ケ代合唱山本市尹の發聲にて天皇陛下皇后陛下の萬歲を[illegible]三唱して五時半散會したが本島人出席者の極めて少かつたのは頗る遺憾であるとの聲が高かつた

記念祝賀會に
聖上行幸
野戰料理を召させ給ふ

【東京十日發電通】第二十七回の陸軍記念日に當る今日聖上陛下には午前十時半宮城御出門、陸軍戸山學校に行幸、偕行社主催の記念祝賀會に臨ませられた、陛下には陸軍大元帥の通常禮裝に大勳位略綬を佩用あらせられ[illegible]五分同校に[illegible]、式場[illegible]行社社長代理は、恭しく玉座の前に進み[illegible]祝辭[illegible]同社長代理の發聲にて[illegible]萬歲を奉り[illegible]終つて陛下には今次滿洲事變記念品を[illegible]正午宴會場に臨御あつた、[illegible]の勞苦を偲ぶ野戰料理が並べられ陛下には[illegible]將士と共にこの料理を召させ給ひ[illegible]分[illegible]還御あらせられた

記念日遙拜式と
祝賀會を開く
派遣軍司令部で

【上海十日發電通】派遣軍司令部は十日午前八時から陸軍記念日遙拜式を擧げ正午からは白川司令官以下各將士に安保大將、野村司令長官、[illegible]參加して祝賀會を開いた

記念日に際して
植田○團遙拜式
凱旋奉告を兼ねて

【上海十日發電通】植田○團長以下上海に凱旋した○隊將兵全員は午前八時陸軍記念日及び凱旋奉告を兼ね遙拜式を行つた

多門○團が
市内を行進
わが航空隊は
空中ページェント

【ハルビン十日發電通】本日の陸軍記念日に多門○團の自動車隊は午前九時より滿洲國國旗のため市内を行進して盛んに威容を示し市民は歡呼を浴びせた我航空隊は一大空中ページェントを行ひ觀衆を驚嘆せしめた

上海の各學校
開校準備

【上海十日發電通】事件發生以來閉鎖されてゐた共同租界工部局パブリックスクールは十日より四十日振りで開校したが、日本人商業女學校各小學校も開校準備中である

植田○團では
劍道の稽古

【上海十日發電通】植田○團は本日から劍術を行ふ事となり郷里から遙々取寄せた五千人分の劍道道[illegible]

避難した婦女子
呼び戻しの聲起る

福州本社通信員　劍峰生

漢口で多大の脅威になつてゐる避難婦女子の引揚げ問題は、一ケ月餘も過ぎたので全テンポで話題になつて來た、いつ脅威になつて來るのもおかしいし、そればかりでなく經濟的にも又いろ／＼の事情で一日も早く呼び戻したいといふのが人情だ、避難さす當時は男には男子も避難するのだと叫ばれた位、せき立てられたので、とてもみじめなものであつた、近く避難女が見えるといふのにモーニングをもつたものは開艦隊長一人だといふ話、男子は着のみ着のままですつかり迄房へ避つてしまつてる位だ、ところが最近上海事件も一段落になつたのでもう大丈夫かなーと云ふ聲があちこちに起つて來た、婦女子のをらぬ男子ばかりの生活は山賊の生活のやうに殺風景ないものである、どこへいつても男ばかりで

殺風景だ、こんな生活がもう一ケ月以上もつづいたのですつかり倦み切つた、それで少し位危險でも海外へ乘り出してゐる婦女子だ、ボツ／＼歸らせやうかと、よると觸ると相談、上海の戰局は日本の勝利を[illegible]一段落ついたやうであるが、果して[illegible]うり出るか見當がつかぬ、五月の節句、祝賀氣分で市民が

氣が荒くなるばかりであるから節句前としてもう大丈夫、歸つて來いとは云へない、尤もな事だ、民會としてももう大丈夫だから皆を呼びよせるやうな氣がする、今の所五里霧中といつた具合である、然し時はもう越えてゐるやうな氣がする、四月の新學期迄には呼びよせるやうにせねばならぬとは一般の意氣だから、ここ二、三日の形勢如何で[illegible]化ない限り

中旬頃からボツ／＼歸つてもよからう、十六日基隆出帆の福建丸、二十一日出帆の大球丸二十二日出帆の盛京丸などでは相當歸國する事にならう、然し婦女子の事だから安心して大丈夫とは何人も言ひ得ぬ[illegible]出來ない事だけは承知して歸らなければならない

きであらう、福州は今年の[illegible]ぎ、やがて[illegible]る、二月末には鼓山一帶は白[illegible]の

美觀を呈したし、地上にも春が既にやつたが三月に入つてからめつきり暖かになつた、戰爭だ、反日だといつた事がなければ全く詩の國の[illegible]だが、昨今はどうも物騷でどこへも出られず鬱屈だ、五日の如きは城内はどこも大騷ぎ、正に國難[illegible]に押しよせやうとした位に[illegible]に酔つた、分[illegible]にゐる家族など一時はどうなる事かと案じた、[illegible]のためにやられるかなーと

腹で思つた[illegible]であると然しこんな事は[illegible]せねばならない、いつもある事とどこか[illegible]

二回に亙つて
臺南の燈火管制
飛行機も出動す

【臺南電話】臺南市に於ける陸軍記念日の夜の行事としての燈火管制は、午後六時半より市公會堂において開催、前來の雨も午後となつて漸く晴れ參會者も軍部と官民を合し三百餘名の多數を算した、定刻佐々木市助役の開會の挨拶に

挨拶に始まり[illegible]記念日の意義[illegible]の戰爭があつて[illegible]つたが記念日にふさはしい時局に關する演説が各所に行はれ[illegible]の夜會として極めて效果多き祝賀氣分をただよはして同八時過ぎ盛會裡に閉會した、これに引續いての臺南市としては最初の試みである燈火管制演習は午後十時より臺南全市に亘り一齊に行はれたが、初めその心得方につき一般市民に周知せしめた事とは言へさすがに著しい緊張さを示し、臺南の空中燈火管制非常警報に際し[illegible]サイレンは市内各派出所の警鐘

成績で終了した[illegible]市全市に鳴り響いて如何にも大事變突發を想はしめるものがあり、十分間の燈火管制で十時十八分第一回を終り引續き同十時半より再び同様の管制を施し消燈十時五十三分迄[illegible]豫定通りの管制[illegible]に當つては[illegible]

新竹の軍事講演

【新竹電話】新竹市における山口中佐の軍事講演は十日午後二時半から公會堂にて開催日露戰役及び日支紛爭事件に及ぶとの[illegible]に滿洲における日露戰爭から今回の滿洲事件上海事件等二時間に亙り有益な講演を試みたが聽衆堂にあふれ盛會であつた

具も到着し今早朝から[illegible]内で[illegible]壯な[illegible]を開始した

本社主催國防宣傳標語とポスター展

會場が開放されると同時に押すな／＼の觀覽者、場内は素晴らしい人氣で賑はつた（寫眞は淸き一票をどのポスターに入れやうかと首をヒネリ乍ら見入つてゐる群衆）

十分間に亙る
新竹の燈火管制
六班に分れて警戒

【新竹電話】新竹市における陸軍記念日[illegible]警戒は十日午後八時半から[illegible]これより先警察部長山本市尹、[illegible]本部詰[illegible]他各係員夫人所定の持場に集合、[illegible]

警鐘臺[illegible]に又各[illegible]は市内の各要所要所に乘り時の至るをまつ、八時二十五分警報の[illegible]モーターサイレンに次いで二十九分から一分間本[illegible]市及附近は一時に暗黑となり通行中の列車、自動車、人力車等も停車して[illegible]が自轉車が聊かおくれた所があつただけで望さへ見えぬ暗の闇となりその間在郷軍人[illegible]消防組[illegible]青年團其他[illegible]同八時半東港飛行場の飛行機の[illegible]市上空における夜間飛行等あり[illegible]らの事故發生を見るに至らなかつた[illegible]同夜は九時半より州廳前[illegible]において國防宣傳に關する時[illegible]した

變電所からのサーチライトは闇を貫いて照射、打上げる花火も[illegible]の如く[illegible]極めて[illegible]と共に[illegible]は[illegible]極めて好成績を收めた

リンデイ夫人
神經衰弱症

【ホープウエル九日發電通】リンデイ氏[illegible]行方不明となつて以來九日間、その間何等[illegible]なく[illegible]夫人は[illegible]の心配で[illegible]を示してゐる

第三高女移轉問題
近く圓滿に解決
敷地は葬儀堂裏約一萬坪

第三高女の小野校長が[illegible]前に參拜九拜するの記といつたら[illegible]第三高女の移轉問題も解決の曙光が見えて來た、[illegible]以前に[illegible]他の女學校に比べて[illegible]教育[illegible]不足[illegible]されば[illegible]の中に[illegible]は大正十四年[illegible]して[illegible]州へ[illegible]及んだが、州當局に[illegible]實現の[illegible]がつかなかつた[illegible]

賠償を見越して[illegible]しなかつた、[illegible]は少くとも[illegible]んかする[illegible]の[illegible]

事難かしくなつたといふ[illegible]

安達前内相計畫の
八聖人の殿堂
設計圖出來上る

【東京十日發本社特電】安達前内相がかねて計畫[illegible]として[illegible]八聖人の殿堂[illegible]伊東忠太博士の意見[illegible]釋迦、孔子、ソクラテス、キリスト、聖徳太子、弘法、日蓮[illegible]八聖人の[illegible]

此の計畫は[illegible]

校舍は

[illegible]

國防宣傳標語
ポスター展開會
十日から舊廳舍

國防宣傳標語ポスター展覽會は十日午前九時より開會されたが陸軍記念日のこととて[illegible]一般市民に交つて婦人連女學生の姿も[illegible]第一日の入場者は三千六百名で[illegible]

子供の日の
宣傳標語募集

[illegible]五月五日に第三回「子供の日」を行ふ事となつたが今回も[illegible]「子供の日」の宣傳標語を[illegible]募集する、[illegible]〆切二十五日、[illegible]一等一句十四、二等二句各五圓、三等五句各三圓、[illegible]

皆吉技師高雄
州下で講演

[illegible]

本社工場參觀

[illegible]

日本生產黨員
警視廳に出頭
菱沼の關係として
自ら取調べを受く

【東京十日發電通】菱沼五郎の取調べ上當局が[illegible]日本生產黨[illegible]木[illegible]は[illegible]

本社の
公開映畫會
昨夜盛會を極む

十日夜の[illegible]本社公開映畫會は夕方から[illegible]

山岳會
月例登山

[illegible]

賀川氏の
歡迎茶話會
社會事業協會

[illegible]

木越中將重態

【東京十日發電通】[illegible]

各學校卒業式

[illegible]

全島詩人大會

[illegible]

臺灣番族の研究

[illegible]

臺灣神社御神酒　清酒　さはのつる

春秋座　肉彈三勇士不滅の愛

パラマウント特作全發聲映畫　モロッコ　新世界館

女の求むる男　爆彈三勇士　新世界館

漢文臺灣日日新報

閣員親任憲法發布式
滿洲各地奉祝建國
十日起三日間奉祝會

十日長春電。昨日滿洲國執政就任大典。今日初辦政治。鄭國務院長以下閣員親任式。及憲法發布式典。一方長春。奉天。哈爾賓。寧古塔。滿洲里其他全滿各地。自十日起三日間。開建國奉祝大會。滿蒙三千萬民衆奉祝大同維新。

重光公使昨日通告
停戰交涉開始
中國附條件應承

十日上海電。重光公使。九日午後。由英國公使蘭普遜氏。通告于中國如左。

日本軍事當局。照聯盟總會所可決決議案趣旨。希與中國從速開外交交涉。徵諸前線事態。兩國間完全停戰實現。信爲刻下最大急務。

其對於此。中國將徵諸府顏惠慶氏意向。然後回答中國限定討論範圍爲停戰實現。日本軍撤退方法。不附政治的條件之付留保。應其交涉云。

國府將決定態度
日華或直接交涉

十日南京電。重光公使停戰交涉開始通告。羅文幹。汪兆銘氏。交處置方法之悉詢。本日中國民政府。將決定態度。據國民政府情報。交涉開始。英美法等當不參加。日華直接交涉也云。

洛陽會議
決定華俄國交

十日南京電。汪兆銘與何應欽等要人同行。今朝自洛陽到南京。由是開洛陽第二次中央全體會議。就對俄國交回復問題。不見何等決定。蓋汪兆銘。恐英美誤解。爲等硬反對也。

聯盟起草委員會
設二小委員會

九日寿府電。起草委員會。九日午後四時十五分（日本時間十日午前零時十五分）開會。因提案多數。苦心結果。

一、原則小委員會。

二、手續小委員會。

任命二個之小委員會。午後五時五分。一旦休憩。本起草委員會。以幹部會員九名。幹部會員外六名。計十五名組成。小國參加雖不甚多數。然日本不可樂觀。午後七時二十分再開。受臺所命之小委員會報告。會議二十五分。午後七時四十六分散會。

秘密會議
決議案略決
似不堪强硬者

九日寿府電。一般委員會及起草委員會。決議案文案已脱稿。其草案於十二日一般委員會上程。若得其承認。當提出于臨時總會本會議。九日起草委員會。設置二小委員會。自夕刻開秘密會議。協議決議案各部分。大體決定。文案乃强硬支持聯盟規約權威。小國不甚固執撤兵主義。即確言不認日本之領土占領爲合法正當。遂現在理事會之努力。撤兵所關。比以前諸種決議中所載者。不甚强硬也。

東拓總裁
更迭發令

十日東京電。東拓總裁更迭。本日發令如左。

依願免　高山長幸

任東洋拓殖株式會社總裁　菅原通敬

高橋藏相
訪問園公

十日東京電。高橋藏相。十日午前九時四十分。訪問西園寺公。報告關于現下財政經濟界一般情態。滿洲。上海事件費。臨時議會召集及其他等。

奉天北邊門
便衣隊來襲
閉城警戒

十日奉天電。十日午前五時半。奉天城大北邊門。學良便衣隊二百名襲擊。我憲兵隊。與中國巡警隊協力擊退。敵遺屍四馬九。我憲兵隊。追擊中。一面支那公安局。封閉城門。對城內嚴重警戒。

欲使滿鐵沿線暗黑
學良便衣隊劃策
事前卽被我官憲逮捕

十日奉天電。學良便衣隊。欲攪亂奉天城內外。其指導者最近每日一、二名。被我官憲逮捕。彼等欲使滿鐵沿線暗黑。劫擊城內外。使滿洲建國式不能舉行。張學良供給多額資金。秘密活動。我官憲制其機先。目的未遂。主謀者殆已逮捕云。

滿洲新政府始政式
長春市民慶祝遊行
我軍表敬意閱兵式

十日長春電。建國執政就任盛典後。十日正午。新執政溥儀氏。在七馬路執政府。舉王道政府第一步之政治始式。十一時頃。鄭孝胥。張海鵬。臧式毅氏以下新政府要人。陸續參集。俟溥儀氏出座。在大廣間先行三院六部長閣員親任式。鄭孝胥氏以下辭令。由執政拜受。新國家陣容已成。次開初會議。國家組織法。人民保障條令。附議可決。仰執政決裁。發布於國內。數萬長春市民。爲祝大同維新政治開始。午前十時。集合于會場前廣場。先放爆竹。各執新五色旗。遶繞市街。空中有數臺飛行機撒布宣傳單。天地呼應。慶祝新國家。我在長春各部隊。夕刻爲對滿洲國表敬意。且際陸軍記念日。在中央廣場。舉閱兵式。

偕行社紀念祝賀會
聖上陛下行幸
與將士同饗野戰料理

十日東京電。第二十七回陸軍記念日。聖上陛下。於午前十時半御出宮城。幸陸軍戶山學校。臨偕行社主催記念祝賀會。陛下御陸軍大元帥通常禮裝。佩大勳位略章。午前十時四十五分。抵同校。偕行社長代理。荒進玉座前。朗讀祝辭。同社長代理發言。祝聖壽無疆三唱萬歲。既終。陛下蒞覽今次事變記念品。及滿洲事變給與品。正午幸宴會場。饗野戰料理。想念陣中諸將士勞苦。陛下始終微笑。與一般將士偕饗此料理。少憩後。午後零時四十分。於全員奉送。吹奏國歌裡龍顏怡悅還御。

宜蘭保甲
議灯火管制
風俗改良等

宜蘭警察課。去八日午後一時。招集宜蘭街三十保保正及甲長。約二百餘名。假宜蘭女子公學校講堂。開保甲臨時會議。武藤警察課長以下關係警官臨席。協議事項。及注意事項。一、對於十日陸軍記念日。爲實施燈火管制。是夜八時半。一分間消燈。又九時再消燈五分間。宜宣傳其主旨於一般。勿使誤解。二、爲風俗改良。及生活改善起見。就祭典行事葬式。婚禮。普渡等。有過於奢侈。須十分節約。如晉樂團所屬之子弟戲。有種々弊害。今後不許其演劇。保正等亦遵當局方針。自舊二月八日城隍廟祭典以降。一律決定禁止。該子弟戲之演唱。此外礙市事項。尚有國旗揭揚。天然痘豫防所關諸件。議至四時閉會。

竹南紀念日

新竹州竹南郡竹南庄官民有志。爲祝賀陸軍紀念日。去九日午後二時半。在竹南公學校。聘深堀大尉。開講演會。又十日午前十時官民百餘名。在同所開大祝賀會。是夜在中港街有志。花燈行列。以表祝意。

時評

○

廈門福州。汕頭廣東。其他各埠。爲各該地報紙。捏造事實。妄報擬惑。遂致愚闇之人。橫生枝節。累及國際。解決愈難。悲夫。

○

在滬軍司令部。決定於指定線內。中國軍而攻人。斷然不之假藉。中國軍。無故犯之。干戈不再動矣。與十九路軍。再蹈前車覆轍。寔保不欲事乎。

○

滿洲國新執政宣誓辭中。有「以道德仁義爲王道。不拘種族。不問國際。凡爲國民。勉建樂土」之語。三千萬民。能守此式。我大[illegible]大同之理想。從可實現矣。

○

島根縣當局。方獎勵移民滿蒙。代者赴庭。滿島當局。亦應適開見。本島共間。以裝無實島。皆可謂積極獎勵者。本島官民所觀如何。

○

奈良縣。有樂樹師表成所。設中國語科。哈爾賓。亦有白系俄人。研究日本語。皆爲進取滿蒙之地也。島人能之者。知所利用乎。

○

陸軍紀念日。島都警備[illegible]

島人水田耕作。尚無甚價值。前愛知縣下。有種西洋參。一分地六、七十日間。出三百貫以上。十二貫二圓以上者。農民能此研究。生財有大道矣。

○

中學一教頭。貧祿而四。中校一教員。貧祿而得。辭符一去。閱之而踊在也。否則某印刷會社一技工。何能爲中與教員耶。人事行政如此。豈之爭也。

圓山動物園
建稻荷社
珍奇動物配到

圓山動物園。移入市社會課管理。著々改善。卽道路擴大。及剪伐樹枝。並整齊珍奇動物等。此次復建築內地式赤木門稻荷神社。去九日午前九時。由內海市尹。佐々木助役。佐山係長。豐田囑託等列席。聘伊東神職。舉鎮座式。該神社。由園內職工齋戒沐浴建築。赤木門。揭內海市尹親筆扁額。書「正一位伊佐稻荷大神」。建石川自然石。設洗手所。又動物園內。目下[illegible]開。及新動物配到。信陽春行樂一絕好去處云。

兩州知事異動案
總督會拓相與許定
局長知事級亦似略定

十一日東京本社特電。督府人事異動。所關平塚長官意見。九日午前十時。由澤秘書課長。于澁谷總督自邸。將情傳達于南總督。對此總督有質問。並種々磋商。午後二時。南總督辭表提出中。臺北臺南兩州知事更迭。宜急速舉行。于拓務省訪秦拓相。先述次言人事異動。擬行相當範圍。以求諒解。而于同席上。不言及具體的問題。約于是夜再協議。先行告退。同夜七時。拓務省秦拓相。加藤次官。督府南總督。能澤秘書課長等。會于某處。開評定會。席上決定兩州知事補充異動案。其他如局長知事級。亦略內定。行將移于個人交涉。而就奏任官一幾。已定異動方針基礎。卽兩州知事補充異動。有如所報。其他物任級中。得免于異動者。卽想爲文教財務兩局長。交通局總長。遞信部長。臺中新竹兩州知事等。此等後任者。若順次決定。則應于月末或四月初開行。由是入第三次。爲奏任官卽臨長。督府事務官。地方理事官。警視等。其時期按在四月中旬。異動至此告畢。在新總督下陣容整然。當在四月二十日云。

花蓮港築港
工事進步
交通亦漸備

花蓮港築港。對臨港鐵道敷設工事。築港事務所。

基隆市陸軍記念日
舉壯烈摸擬戰

既報基隆市陸軍紀念日。午前十時起。在公會堂附近。舉壯烈模擬戰。是日首吹喇叭爲號。井上大尉指揮北軍。海野大尉指揮南軍。各集在公會堂下高砂公園。開始斥候戰後。北軍發射十二榴彈火。南軍進至田寮運河。及郵便局。停失機關銃。舉市街戰。砲聲殷々。振動全市。峽運河。張煙幕。兩軍突擊。演白兵戰。未幾聞鳴休戰喇叭。此間假想敵機。飛擊炎銀、商船、驛等。投下爆彈。發生火災。消防組。築港消防組出動。行消防演習。至十一時五十分。柔分列。各部隊。更有小公學校五年以上男生。高射砲十二榴砲等參加。鄉軍騎兵隊。向市中行進。正午。在基隆神社。三呼萬歲解散。正午起。軍砲兵隊。東野宴。諸演祝賀等云。

六家競犁
褒賞式詳報

新竹郡六家庄競犁會褒賞式。去八日下午一時起。開於競場保甲事務所。是日有新竹郡守。尾崎郡技手。併郡農會幹事臨場。會長何金城氏。先致式辭。次尾崎技手。審查報告。東山何金城氏。對競技優勝者。授與褒狀及賞品。後對出品人訓示。次由產業技術員魏氏講評成績。併山崇城周助役兩氏。先後祝辭。終則出品人總代林祖房氏

圖臺灣關係者
與拓務省融合
赤司氏開晚餐會

東京支局特電。十日發。赤司初太郎氏。至九日午後六時。招待拓務省大官。與在京臺灣關係者。在築地河內家。開晚餐會。出席者。有秦拓相。牧野參與官外。藤山、武智。松木。津下（日石）。荒木（臺銀）。安保。赤石諸氏。凡十數名。首由赤司氏敍禮。次秦氏述答辭。後向拓相。開陳各自關於臺灣意見。至九時過散會。右欲乘機。圖臺灣關係者。與拓務省融合云。

三井兩造林
同日失火

八日午前十時二十分。新竹州下大溪街三層字八結。三井合名會社樟樹造林地。突然發火。延燒共八甲餘。樟樹約四千株。均化爲灰燼。發火原因。關係有大溪街番子寮人王水生者。年二十三。於開墾田園。燒棄雜草不慎。又同時刻。大溪街番地水流東。三井合名會社造林地。亦遭祝融之禍。松樹約二百五十萬叢。均歸烏有。發火原因。爲同地人林元。投棄煙草吸殼。其殘火燃起云。

呼群豪飲
用度過奢見拘

嘉義市坤子頂人許鍊。年三十。最近在嘉義郡民雄庄民雄各料理店。夜以繼日。呼群豪飲。同郡警察課花田。李、兩刑事。見其金錢出入。過於豪奢。卽暗中密查。去七日拘入司法室取調。當人似有詐稱刑事。恐嚇金錢之模樣云。

全島詩會
及寄附者

全島詩社大會。日期迫近。各方面自發的寄附者續到。瀛社。自寄純青氏。特準備銀製詩鐘二旗。欲贈大會七絕中之殿後者。又五股庄林知義氏寄附金三十圓。頭園李文德氏寄附十圓。神農大藥房。巫世傳氏。寄附杏仁露一打。頭痛散三百包。喘息丹五十包。文化公司蔣渭川氏。寄附人造自來血半打。乾元藥行寄附金十五圓云。

上海華軍總退却
厦門市民駡蔣介石
汕頭廣東籌思克復

據本社通信員。自厦門來信。言上海事件。去二日敵軍全部退却。太原。吳淞。大揚鎭。歸日本軍占領。此報一傳。南支那廣東。汕頭。救國抗日兩團體。乘衆議會。籌思克復。而厦門寂無響。不過市民怨聲四起。痛駡中央蔣介石。不出援兵救急。其內可食乎。其他除排日以外。一般僑民。安然從事。俱無特別之事情云。

八芝蘭水神祭

臺北州八芝蘭水利組合。訂來十二日午前十時。在該組合事務所構內。舉水神祭。關係各方面諸氏出席云。

練習艦
開向高雄

練習艦隊岩手。淺間兩艦。去十日午前十時。照豫定出基隆港。開向高雄。出港前。林要塞司令官。吉富市尹。松本築港所長。梅田港務官等。到旗艦磐手。訪今村司令官。謝送路之勞。而今村司令官。亦答謝在留中受優遇云。

中港信組宣傳

中港信用購買組合。去六日紀念日。午後一時起。役員乘自動車。以樂隊先導。散播宣傳單於全街。至二時半。集組合員二百十餘名。在中港公會堂內。組合長陳調元氏。及高松庶務課長。講演產組精神。

樵夫墜崖觸石
起腦震盪

新竹郡香山庄牛埔人陳彩棟。去七日下午二時。前赴牛埔山水尾坑崖上。伐

臺中州水產
七日總代會

臺中州水產會。第三回通常總代會。去七日。午前十時起。開於州廳會議室。各郡市總代。二十五名中十五名出席。既報諸議案。皆照原案可決通過。

自轉車狂走
双方衝突負傷

新竹市苗子巫再思。去八日夜間。由自宅。乘自轉車至州廳前。被强風吹滅其燈。其時前面。有由東門某料理店之被傭人陳某。亦乘自轉車急至。双方避不及。兩車衝撞。巫頭部受打撲重傷。陳腰腹部受擦過傷。均倒地呻吟。經由行人救起。就某醫院治療。

自動車傷人
拘運轉手

新竹市北門物品行商者陳清其。去四日上午十一時半。赴竹郡下新埔行商。由自宅至東門外高女校前。緩賃路上。被背後新埔庄運轉手余錦樹。驅自動車近身撞倒。樂傷腰腹部。陷于人事不省。現尚在自宅。受醫治療中。清其之母。七日作成過失傷害告訴狀。向竹部提出。目下已召錦樹到案拘審中。

新莊

聯合研究

新莊郡下產業組合。定來十三日（日曜日）午前十時起。在郡下五股庄觀音山凌雲禪寺。開第十五回信組役職員聯合研究。

文昌祭典

新莊街文昌帝君祭典。本年爐主陳扁頭氏。依例于九日。午前十一時。在文昌祠內。嚴肅舉行。

臺中

學藝兩會

臺中公學校。及臺中市第一小學校。俱於去六日。開兒童學藝會。父兄姑姐。往觀者。充滿兩校講堂。演技回數。前者三十番。後四十二番。

郵局雜祭

臺中郵便局。去六日。爲慰安電話交換從業員。開雜祭。各官衙首社交換贈及其他。列席者二百餘名。演餘興四十番散會。

山球競技

臺中市柳川娛樂園。去六日舉行山球競技大會。加入會員百數十名。來賓警察署。諸田司法。宮川行政。兩主任。暨其他列席。結局對梅組州名十點內者。贈與金牌。蒲竹組。二十餘名。俱贈與賞品。特等賞。歸陳瑞麟所獲云。

鹿港

春季祭聖

去七日午前七時。由沿街德育會倡首。在文祠廷前。舉行春季祭聖。與會者百餘人。主祭官粘德宣氏。陪祭官施爾錫氏。禮畢歸去。入夜假公會堂飲福。

南投

表彰寄附

大田臺中州知事。此回對於昭和五年度州指定道路改修。當街所有土地寄附關係者。一一爲之表彰。現由南投街當局傳達。聞受表彰者。多至二百餘名。

產組宣傳

三月六日爲產業組合紀念日。南投信組。是日役職員總動員。以樂隊爲前導。人各手執宣傳旗。午前十時先詣神社參拜。後乘自動車。巡廻市內及附近村落。散布宣傳單。

行政視察

南投街將於昭和七年度。施行新規事業數種。林助役於月之八日。出差桃園。大溪。板橋。淡水各處。視察街政。行程按四日間。

失足墜樓

南投街南投座雅意之弟滿樹。月之六日午前十一時頃。有事登樓。偶爾失足。由高丈餘高之樓上跌下。一時不省人事。後經醫師注射。始甦回生。諒無性命之虞云。

滿洲參議院長參議
及各部次長新任命

十日長春電。執政溥儀氏。十日午前十時。發令任命國務總理以下。三院六部長。正午於執政府。舉行親任式。其人一如既報。又參議院長。及參議。亦任命如左。

議長　張景惠　　副議長　湯玉麟

參議　袁金鎧　　同　張海鵬

同　貴福　　同　羅振玉

又各部次長。任命如左。

民政部次長　葆康　　軍政部次長　王靜修

財政部次長　孫其昌

詩壇

登七星山

樹林　黃純青

昭和七年三月一。宿雨初晴
遙山出。朝來望見七星山。
山頭岣々白戴雪。自笑今年
五十八。生居平原未見雪。
登山踏雪平生願。謀之老婆
然其說。林東孫見聞之喜。
秋舫女兒聞之悅。家族相伴
驅車出。午到草山暫休息。
一行改換登山裝。登山勇氣
百分百。妻留旅館護林東。
明來阿樹來會同。秋舫阿樹
向前走。我與明來隨其後。
進々々。禰徑穿扶杖行。
七星前面笑相迎。進々々。
山中解渴足力與流汗。
山中風吹面雪司裂。進進進。
不知寒。風姿脫盡稚衣裳。
進進進。殘雪未消點綴工。
人自然寫自天公。進進進。
路轉峰迴山外山。崎嶇路險
排萬難。乘步歸神七星巔。
步勇前登七星巔。

純青叫自云是證時。似此老翁都解。即數詩亦不妨。進々々以下。即急就遂渠東之類。最後句乃知非旁觀不以發也。羽尾汝評

英美滙水	十日
英美滙水	三弗八九仙二分一
金塊行情	九日
上海金塊	六五三兩
銀塊行情	十日
倫敦現物	一七片二分一
同　先物	一七片一六分一一
紐育現物	二九仙八〇分
同　先物	三二仙八〇分

	十日
大連現物	七九圓六五錢
同　先物	七九圓八五錢

對外滙水	十日
倫敦	一志八片[illegible]
紐育	三〇弗二分一
香港	二二五円[illegible]
新嘉坡	二二二圓
爪哇	九〇
印度	二四六
上海	八八兩二分一
漢口	七八兩二分一
福州	八三兩二分一
厦門	八三兩四分一
汕頭	八三兩四分一
香港	八四圓
廣東	八四圓

臺日案內
薬種商
[illegible]白化散
雜件
洋服地と麻布
學生服・カバン・帽子
カツバ

△今津蠅取粉
須備置之
凡遇急用時
皆得使用
△不獨驅蠅
凡諸蟲類
皆得其全滅
▽有假貨祈指定今津△
專賣特許
今津蚊取香
須用蠅蚊名香

協立煉乳
正純滋味
濃厚滋養
大日本乳製品株式會社